

2012

# 消防年報

第62号



一宮市消防本部

# 一 目 統 計

			
面積・人口・世帯数	予 算	署 所	消防職員
面積 113.91Km <sup>2</sup> 人口 386,390人 世帯数 147,585世帯 平成24年4月1日現在	一般会計予算 104,712,000千円 消防予算 3,608,915千円 平成24年度予算	消防本部 1 消防署 3 分署 1 出張所 10 平成24年4月1日現在	条例定数 395人 現員数 389人 平成24年4月1日現在

			
消防団員	消 防 車 両		119番受信
条例定数 578人 現員数 526人 平成24年4月1日現在	タンク車 18台 救急車 12台 はしご車 2台	救助工作車 2台 化学車 2台 その他 30台 合計 66台 平成24年4月1日現在	火 災 285件 救 急 13,899件 その他 6,875件 合計 21,059件 平成23年中

			
火 災	出火原因	救 助	救 急
建 物 84件 車 両 13件 その他 34件 合計 131件 平成23年中	1位 放火 20件 2位 たばこ 12件 2位 こんろ 12件 4位 放火の疑い 10件 平成23年中	出動件数 214件 活動件数 99件 救助人員 90人 平成23年中	出動件数 15,692件 搬送人員 14,887人 平成23年中

			
音 楽 隊	査 察 対 象 物	危 険 物 施 設	消 防 ク ラ ブ 会 員
隊員数 38人 演奏回数 34回 平成23年度中	特定対象物 1,384件 非特定対象物 2,463件 平成24年4月1日現在	製造所 3か所 貯蔵所 329か所 取扱所 180か所 平成24年4月1日現在	幼年 11,325人 少年 8,105人 婦人 16,618人 平成24年4月1日現在

# 一宮市民憲章

平成 19 年 3 月 28 日制定

わたしたちのまち一宮市は、木曾の清流と豊かな濃尾平野にはぐくまれ、先人のたゆまぬ努力により、繊維を中心として発展してきました。

わたしたちは、このまちの市民であることに誇りを持ち、互いに手をたずさえて、未来へはばたく「心ふれあう躍動のまち一宮」をつくることをめざし、ここにこの憲章を定めます。

1. **い**のちを大切にし、

だれもが安心して暮らせる 福祉のまちをつくります。

1. **ち**きゅうを愛し、

自然も人も共生できる 住みよいまちをつくります。

1. **の**びやかに青少年が育ち、

個性を生かす 教育と文化のまちをつくります。

1. **み**どり豊かなふるさとを守り、

活力ある産業のまちをつくります。

1. **や**さしさと思いやりに満ち、

夢と希望があふれるまちをつくります。

# は じ め に

本市消防は、関係機関の皆様の暖かいご支援とご協力により、着実に発展を遂げ、地域に密着した防災機関として、市民の皆様からも多大なる信頼と期待を受け、時代とともに変貌する各種災害に対し、的確に対応できる消防防災体制の充実強化に努めてまいりました。

しかしながら、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災は、死者・行方不明者併せて約 2 万人という甚大な被害をもたらし、その後も相次いだ集中豪雨や台風の上陸など、例年を上回る自然災害の脅威が日本列島を襲いました。

今後想定される東海・東南海地震や風水害等の大規模災害をはじめ、大規模な人為的事故、国際的なテロ災害の発生が危惧されるなど、災害の態様も複雑多様化しており、市民の生命・財産を守る消防の役割はますます重要となり、消防防災体制のさらなる充実強化が必要となっております。

このような環境の中、本市消防といたしましても、平成 23 年 4 月 1 日に警防活動における技術向上のため特別消防隊を発足するなど、消防防災体制のさらなる充実強化を目指し、新市の基本理念である「安心・元気・協働」をもとに、心ふれあう、躍動感あふれるまちづくりに努力する所存であります。

本書は、平成 24 年 4 月 1 日現在における消防防災体制及び平成 23 年中の火災等の実態を取りまとめて収録したものであります。

ご高覧を賜り、本市消防防災行政の一層の飛躍に向け、皆様のご理解を深めていただくための一助としていただければ幸いと存じます。

平成 24 年 6 月

一宮市消防本部

平成24年度全国統一防火標語

消すまでは 出ない行かない 離れない

平成22・23年度一宮市防火標語

火の用心 君の目 僕の日 近所の目

一宮市住宅用火災警報器の設置促進標語

あっ！！火事だ！！

「にげろ」のめざまし じゅうけいき

---

---

# 目 次

## I 総 括

市の概要	1
一宮市の人口・世帯数	2
消防機関の配置	3
消防のあゆみ	4
消防の主な行事	6
消防情勢の推移	8
消防本部・消防署の組織	10
消防本部・消防署の事務分掌	11
消防団の組織	12
消防本部・消防署の庁舎現況	13
消防団の庁舎現況	14
消防本部・消防署車両の現勢	16
消防団車両の現勢	19
消防音楽隊のあゆみ	20
消防音楽隊の編成	22
消防音楽隊の活動状況	22

## II 総 務

当初予算の推移	23
決算額と構成の推移	23
消防職員の配置	24
消防職員の年齢	26
消防職員の勤続年数	26
消防職員資格等保有状況	27
消防職員教育研修状況	28
災害防止	29
安全管理	29
消防協力者表彰	29
施設・装備充実事業	30

## III 通 信 ・ 気 象

指令施設系統図	31
無線施設	32
指令回線等一覧表	33

---

---

---

月別 119 番受信状況	34
携帯電話からの月別 119 番受信状況	35
月別気象状況	36
一宮市の警報・注意報発表基準	36

## IV 消防団

消防団の現況	37
消防団及び消防団員の状況	37
消防団の活動状況	37
年報酬額	38
費用弁償	38
消防団員の退職状況	38
消防団員の新任状況	38
消防団員の職業構成と就業形態	38
消防団員の年齢	39
消防団員の勤続年数	40

## V 予防

火災予防普及活動状況	41
幼年・少年・婦人消防クラブの現況	41
査察対象物数	42
中高層建築物数	43
各種届出件数	44
用途別同意建築物数	45
危険物施設数	46
指定数量の倍数・類別危険物施設数	47
危険物施設の設置・変更許可等	48
タンク検査状況	48
危険物施設届出等状況	48

## VI 火災

火災の概況	49
出火原因	50
建物用途別・原因別件数	51
月別等の火災件数	52
過去 10 年間の火災発生件数	54

---

---

---

## VII 警 防

消 防 車 両 の 配 置 状 況	55
高 速 道 路 の 火 災	56
災 害 種 別 の 出 動 状 況	57
消 防 活 動 用 資 機 材 の 配 置	58
月 別 庁 外 業 務 活 動 状 況	60
消 防 水 利 の 現 況	61
応 援 協 力 計 画	62
緊 急 消 防 援 助 隊 の 概 要	62
東 日 本 大 震 災 に お け る 緊 急 消 防 援 助 隊 の 派 遣 ・ 活 動 状 況 に つ い て	63

## VIII 救 急 ・ 救 助

過 去 10 年 間 の 救 急 活 動 状 況	65
曜 日 ・ 月 別 救 急 出 動 件 数	66
曜 日 ・ 月 別 救 急 搬 送 人 員	67
地 区 別 救 急 出 動 件 数	68
地 区 別 救 急 搬 送 人 員	68
現 場 到 着 所 要 時 間 別 救 急 出 動 件 数	69
収 容 所 要 時 間 別 救 急 搬 送 人 員	69
年 齢 区 分 ・ 傷 病 程 度 別 救 急 搬 送 人 員	70
救 急 高 度 化 の 推 移	71
救 急 隊 員 の 行 っ た 応 急 処 置 等 件 数	72
高 速 道 路 の 救 急 活 動 状 況	74
応 急 手 当 等 の 普 及 活 動 状 況	75
救 助 活 動 状 況	76
月 別 救 助 出 動 状 況	77
過 去 5 年 間 の 救 助 活 動 状 況	77
救 助 訓 練 等 実 施 状 況	78

## IX 防 災

街 頭 消 火 器 年 度 別 設 置 状 況	79
街 頭 消 火 器 火 災 使 用 状 況	79
広 域 避 難 場 所	80
避 難 所 と し て 利 用 す る 施 設	80

---

---

總括

## 市の概要

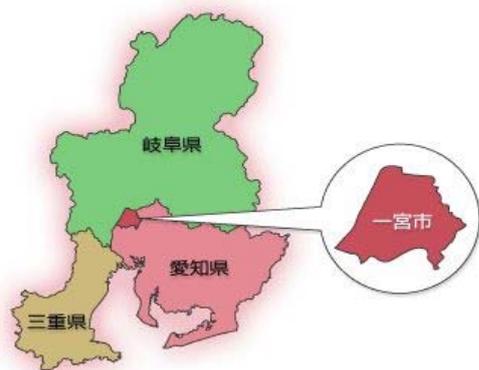
一宮市は、広大な濃尾平野のほぼ中央に位置し、温和な気候、風土に恵まれ、早くから発展してきました。

大正10年9月1日に市制を施行、昭和15年に葉栗村、西成村と合併して市域を拡大し、近代都市としての形態を整えるに至りました。

そして、昭和30年1月に丹陽村と浅井町、4月に北方村、大和町、今伊勢町、奥町、萩原町、千秋村とそれぞれ合併し、さらに平成17年4月に尾西市、木曾川町と合併し現在の113.91k㎡の都市が実現しました。

平成24年4月1日現在、人口386,390人、世帯数147,585世帯となり、市北部から西部へと約18キロメートルにわたって接する木曾川がはぐくんだ豊かな自然や、これまで蓄積された歴史・文化を礎に、安心・元気・協働の基本理念のもと、「木曾の清流に映え、心ふれあう躍動都市 一宮」を将来像としたまちづくりを目指し躍進を続けています。

## 愛知県



■位置：北緯35度18分、東経136度48分

■面積：113.91k㎡

東西15.3km、南北13.3km

■人口：386,390人

男189,239人 女197,151人

■世帯数：147,585世帯

■人口密度：3,392人/k㎡

(平成24年4月1日現在)

■Location: Lat. 35° 18' N&Long. 136° 48' E

■Area: 113.91k㎡

East-West: 15.3km, North-South: 13.3km

■Population: 386,390 people;

Male: 189,239 people, Female: 197,151 people

■Number of households: 147,585 households

■Population density: 3,392 people/k㎡

(As of April. 1. 2012)

# 一宮市の人口・世帯数

平成24年4月1日現在

区 分	世 帯 数	人 口		
		総 数	男	女
<b>合 計</b>	<b>147,585</b>	<b>386,390</b>	<b>189,239</b>	<b>197,151</b>
宮 西	4,611	11,445	5,547	5,898
貴 船	4,906	12,344	5,972	6,372
神 山	6,568	15,211	7,422	7,789
大 志	2,292	5,370	2,516	2,854
向 山	3,692	8,940	4,428	4,512
富 士	4,015	9,610	4,665	4,945
葉 栗	6,263	17,463	8,575	8,888
西 成	13,235	35,302	17,358	17,944
丹 陽 町	10,754	27,431	13,834	13,597
浅 井 町	7,843	20,902	10,231	10,671
北 方 町	3,669	10,220	4,989	5,231
大 和 町	16,546	41,787	20,449	21,338
今 伊 勢 町	10,123	25,886	12,680	13,206
奥 町	5,108	14,196	6,910	7,286
萩 原 町	7,090	19,254	9,318	9,936
千 秋 町	6,246	17,622	8,702	8,920
起	1,359	3,463	1,694	1,769
小 信 中 島	3,890	10,800	5,282	5,518
三 条	4,970	13,175	6,358	6,817
大 徳	3,872	10,595	5,214	5,381
朝 日	4,812	13,321	6,506	6,815
開 明	3,132	8,414	4,096	4,318
木 曾 川 町	12,589	33,639	16,493	17,146

# 消防機関の配置

凡 例	
---	県 境
—	市 境
—	管 轄 区 域
◎	消防本部・消防署
◎	消 防 分 署
◎	消 防 出 張 所
△	消 防 団 庁 舎
⊕	消 防 署 整 備 工 場
●	市 役 所



# 消防のあゆみ

- 昭和23年3月(一) 消防組織法施行により一宮市消防本部を創設し、従来の常備消防部を消防署に昇格
- 昭和23年3月(木) 消防組織法施行により警察機関から分離した消防団発足
- 昭和25年11月(一) 消防庁舎(旧庁舎)が新柳通1の29地内(現本町1丁目)に完成
- 昭和25年12月(一) 市を縦断する東海道線の西部地区警備体制強化のため、八幡出張所を開所
- 昭和30年1月(尾) 中島郡起町と朝日村が合併し市制を施行、尾西市が誕生と同時に尾西市消防団を設置、1団制6分団、消防ポンプ自動車6台、団員195名で発足
- 昭和30年4月(尾) 尾西市に中島郡今伊勢町開明地区を編入、境界変更に伴い消防団を再編、1団制7分団、消防ポンプ自動車7台、団員227名で再発足
- 昭和33年9月(一) 消防署に救護隊を新設し救急業務を開始
- 昭和33年10月(尾) 市総務課に中短波無線電話を設置
- 昭和35年4月(一) 奥出張所を奥町字下口西地内に開所
- 昭和35年9月(尾) 市総務課に職員7名をもって常備消防体制が発足
- 昭和35年10月(尾) 尾西市消防本部設置条例を制定
- 昭和35年12月(一) 萩原出張所を萩原町萩原地内に開所
- 昭和36年9月(一) 浅井出張所を浅井町東浅井地内に開所  
東部出張所を千秋町佐野地内に開所 なお敷地内に整備工場を併設し、業務を開始
- 昭和37年4月(尾) 消防本部職務規則を制定し救急業務開始
- 昭和37年9月(一) 南部出張所を丹陽町猿海道地内、北部出張所を大字更屋敷地内に開所
- 昭和39年3月(尾) 昭和35年制定の消防本部設置条例を廃止し、新たに消防本部・署設置条例を制定
- 昭和39年9月(尾) 昭和37年制定の消防本部職務規則を廃止し、新たに消防本部組織及び職務規則並びに消防署職務規程を制定
- 昭和40年6月(尾) 消防庁舎が東五城地内に完成(旧庁舎)
- 昭和43年4月(一) 消防庁舎(本部・本署)が花祇通6丁目(現庁舎)に完成
- 昭和43年4月(木) 政令指定により消防本部(署)発足・消防庁舎(旧庁舎)完成
- 昭和45年2月(木) 救急車(兼広報車)を購入し救急業務開始
- 昭和53年5月(木) 消防庁舎が黒田地内に完成(現木曾川署)
- 昭和55年1月(一) 大和出張所を大和町苺安賀地内に開所
- 昭和57年1月(一) 西成出張所を大字西大海道地内に開所
- 昭和57年6月(尾) 消防本部組織及び職務規則並びに消防署職務規程を改正し、消防本部は庶務係、消防係、予防係の3係、消防署は警備第1・2係、通信第1・2係、整備係の5係
- 昭和61年1月(一) 今伊勢消防出張所を今伊勢町馬寄地内に開所  
出張所の名称が変更され、南部出張所が丹陽出張所に、東部出張所が千秋出張所になり、出張所の名称を「消防出張所」と改称
- 昭和62年3月(一) 葉栗消防出張所を大字大毛地内に救急業務を主体として開所
- 昭和63年1月(一) 消防署八幡消防分署に部隊を増強、東西の出動体制を確立
- 昭和63年12月(尾) 消防本部及び消防署の組織に関する規則・規程を新たに制定
- 平成元年10月(一) 大和消防出張所に救急隊を配置
- 平成元年11月(尾) 消防庁舎が西五城地内に完成(現尾西署) 消防緊急通信指令施設(I型)及び消防団緊急伝達システム運用開始

平成2年3月	愛知県下広域消防相互応援協定締結
平成2年4月(一)	消防本部の組織改革を行い、予防防災課を新設、従来の管理課を総務課と改称
平成2年5月	尾張西北部地区消防相互応援協定締結
平成3年4月(一)	北部消防出張所が北方消防出張所になり、北方町北方地内に開所 葉栗消防出張所に消防隊を配置
平成4年3月(一)	消防緊急通信指令システムを導入し、情報連絡体制を確立 市民への防災思想普及を目指し「一宮市民防災センター」を開所
平成5年3月(木)	消防緊急通信指令施設(Ⅰ型)を運用開始
平成5年4月(尾)	消防本部の組織に関する規則を改正、消防署の組織に関する規程を改正
平成5年4月(一)	救急救命士1名、救急Ⅱ課程修了者3名により、高規格救急自動車の運用開始
平成5年8月(一)	救急救命率向上を目指し、生体情報伝送装置を導入
平成7年6月(一)	緊急消防援助隊発足 本市消防は救急部隊を編成登録
平成8年1月(木)	消防庁舎車庫増築、救急救命士2名により高規格救急自動車運用開始
平成9年3月(一)	浅井消防出張所を浅井町小日比野地内に移転
平成10年12月(一)	千秋消防出張所を千秋町佐野字加村地内に移転
平成11年4月(一)	東海北陸自動車道の開通に伴い、葉栗消防出張所に救助隊を配置
平成12年11月(尾)	聴覚障害者用119番受信ファクシミリを導入
平成13年4月(一)	消防本部の組織改革を行い、予防防災課予防防災係を予防係と防災係に分化
平成14年3月(尾)	消防緊急通信指令施設(Ⅰ型)を更新
平成14年4月(一)	千秋消防出張所に救急隊を配置し、救急隊7隊すべて高規格救急自動車で運用
平成14年4月(尾)	消防本部及び消防署の組織に関する規則を改正し予防係を予防防災係、警備係を火災救助係とした。
平成15年4月(一)	緊急消防援助隊に消火部隊を編成登録、救急部隊を追加編成登録
平成16年8月	市町合併を前に消防緊急通信指令システムを更新し、一宮市消防本部と木曽川町消防本部が共同通信運用開始
平成17年4月	一宮市、尾西市、木曽川町との合併に伴い、一宮市消防本部はそのまま、旧尾西市消防本部は尾西消防署、旧木曽川消防本部は木曽川消防署に名称変更
平成19年4月	一宮市消防団3団(一宮・尾西・木曽川)の報酬、費用弁償、階級を統一
平成20年4月	一宮市消防団3団の連合を一団に統合
平成21年4月	八幡消防分署に特別救助隊を、丹陽消防出張所に救急隊を配置 女性消防吏員を初採用 一宮市消防団第7方面隊(木曽川)を再編、30分団を26分団とした。
平成23年4月	萩原消防出張所庁舎移転に伴い、救急隊を配置 尾西消防署に特別消防隊を配置
平成24年3月	消防緊急通信指令システム部分更新
平成24年4月	一宮市消防団を再編、26分団を25分団、7方面隊を4方面隊とし、尾西地区の分団名称を変更

※ (一)旧一宮市消防本部 (尾)旧尾西市消防本部 (木)旧木曽川町消防本部

# 消防の主な行事

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

## 平成23年

4月3日	火災予防パレード	本町商店街	
4月10日	一宮市消防団員任命式	消防本部	
5月3日～5日	リバーサイドフェスティバル	138タワーパーク	
5月11日	消防本部安全衛生委員会	消防本部	
5月17日・18日	第1回甲種防火管理新規講習会	消防本部	
5月26日	尾張西北部消防合同水難救助訓練	扶桑町大字小淵地内	木曾川左岸及び中州
5月29日	尾張水害予防組合水防・防災訓練	岩倉市	
5月31日	女性消防クラブ指導者科入校(貴船、萩原町、千秋町婦人防)	県消防学校	
5月31日・6月1日	第2回甲種防火管理新規講習会	消防本部	
6月5日	一宮市消防団警防技術発表会	尾西第二中学校	
6月7日	危険物講習会	消防本部	
6月12日	今伊勢町連区防災訓練	今伊勢小学校	
6月12日	第11回中学生と消防音楽隊のふれあいコンサート	一宮市民会館	
6月21日・22日	一般教養「消火器の技術上の規格及び点検基準の改正について」 「火災原因調査の進め方について」		
6月28日	鉄道災害事故救助講習会	東海旅客鉄道株式会社名古屋工場	
7月16日	第56回愛知県消防操法大会	田原市(緑が浜公園)	
7月27日	少年消防クラブ員県消防学校一日入校(西成、浅野、千秋南、丹陽小)	県消防学校	
7月28日～31日	七夕まつり消防総合警備	本町商店街一帯	
7月29日	消防職員委員会	消防本部	
8月13日	濃尾大花火大会前夜祭警備	尾西庁舎	
8月14日	濃尾大花火消防警備	濃尾大橋北	
8月28日	一宮市総合防災訓練	九品地公園競技場	
9月4日	市民健康まつり	スポーツ文化センター	
9月11日	小信中島連区防災訓練	小信中島小学校	
9月25日	三条連区防災訓練	三条小学校	
10月8日	きて・みて・たいけん消防21	138タワーパーク	
10月24日	消防本部安全衛生委員会	消防本部	
10月30日	奥町連区防災訓練	奥小学校	
10月30日	千秋町連区防災訓練	千秋中学校	
10月30日	大徳連区防災訓練	大徳小学校	
11月1日～24日	児童防火作品入賞作品展示	市民防災センター	
11月2日	尾張西北部地区消防合同訓練	稲沢市消防本部	
11月5日	全国少年消防クラブ表彰(黒田小学校)	名古屋市中区役所ホール	
11月5日	神山連区防災訓練	神山小学校	

11月6日	一宮市消防団観閲式	北部中学校
11月8日・9日	第3回甲種防火管理新規講習会	消防本部
11月9日	愛知県緊急消防援助隊合同訓練	庄内川新川緑地(清須市下河原)
11月10日	秋季火災予防運動消防総合訓練	マリエール ガーデン バーベナ
11月13日	第33回一宮市消防音楽隊定期演奏会	一宮市民会館
11月13日	萩原町連区防災訓練	萩原小学校
11月13日	開明連区防災訓練	尾西運動場
11月13日	北方町連区防災訓練	北方小学校
11月14日・15日	潜水訓練	航空自衛隊小牧基地体育訓練施設
11月15日	警察等合同危険物車両路上立入検査	毛受地内 主要地方道岐阜稲沢線
11月21日・22日	第4回甲種防火管理新規講習会	消防本部
11月30日・12月1日	電柱事故救助研修	中部電力株式会社
12月9日・14日	一般教養「緊急消防援助隊受援について」	消防本部
12月12日～16日	年末特別査察	
	12日	一宮ニッケコーナンプラザ
	13日	名鉄百貨店一宮店、エイデン一宮本店
	14日	バロー一宮西店、ピアゴ妙興寺店、ピアゴ大和店、イオンモール木曾川
	15日	アピタ木曾川店
	16日	アピター一宮店
12月17日	車両構造講習会及び訓練会	名古屋市
12月29日・30日	消防団年末特別警戒	各分団庁舎
<b>平成24年</b>		
1月7日	一宮市消防出初式	大野極楽寺公園
1月16日・17日	潜水訓練	航空自衛隊小牧基地体育訓練施設
1月25日	文化財防火訓練	真清田神社
2月6日・8日	名古屋市消防局救助隊員受託研修	名古屋市
2月9日	第5回一宮消防ステアーレース138	ツインアーチ138
2月10日・13日	一般教養「緊急自動車の安全運転について」	消防本部
2月15日	甲種防火管理再講習会	消防本部
2月16日	愛知県警防技術交換会	名古屋市消防学校
2月17日	消防団車両受け渡し式(木曾川北、木曾川西分団)	木曾川消防署
2月27日	春季火災予防運動消防総合訓練	社会医療法人杏嶺会一宮西病院
3月1日	ライブハウス、飲食店における夜間査察	栄、本町地域
3月4日	一宮市消防団員研修会(講師 加藤 美恵子氏)	消防本部
3月6日・7日	婦人消防クラブ街頭広報宣伝	
	6日	名鉄百貨店一宮店(大志婦人防)
	7日	イオンモール木曾川(今伊勢町婦人防)
3月22日	電気自動車等講習会	尾張旭市
3月22日	救急隊員講習会	消防本部
3月24日	一宮市消防団朝日分団庁舎竣工式	

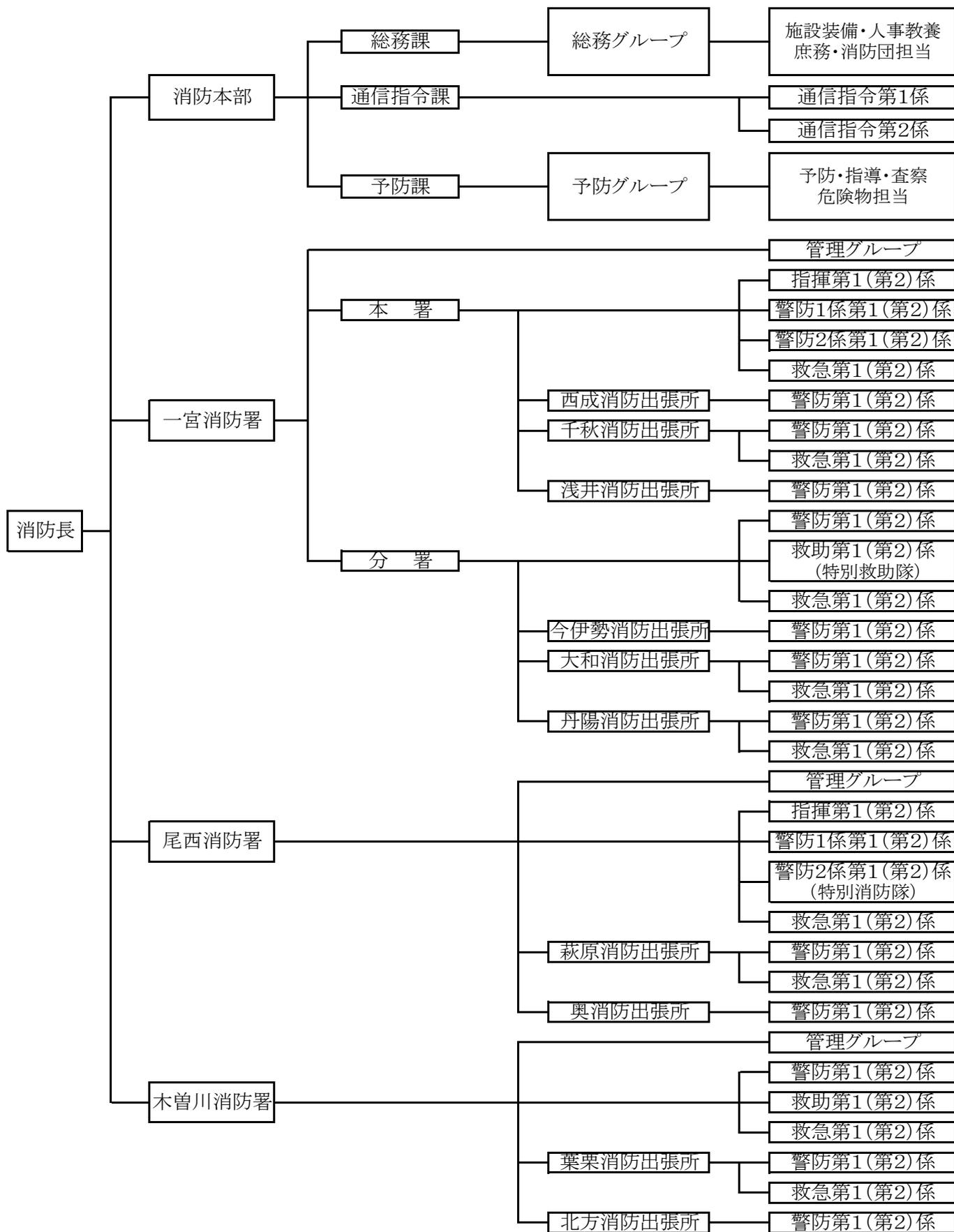
## 消防情勢の推移

	年別	市勢		(消(千円) 防(年度予算) 算)	職員(実員)		水利(公設のみ)		
		人口	世帯		消防吏員	その他	消火栓	防火井戸	防火水槽
旧一宮市	12年	278,869	91,295	2,491,621	251	1	2,707	378	272
	13年	279,115	91,796	2,635,074	256	1	2,746	378	273
	14年	280,778	94,064	2,730,724	269	1	2,794	374	274
	15年	281,772	95,888	3,536,546	265	1	2,854	373	276
	16年	283,079	98,013	2,555,423	265	1	2,895	370	278
旧尾西市	12年	58,668	18,800	690,273	67	1	568	185	23
	13年	58,963	19,049	716,541	65	2	574	184	23
	14年	58,932	19,264	587,803	63	3	581	185	23
	15年	58,901	19,518	719,320	63	3	604	227	23
	16年	59,006	19,894	580,935	63	2	618	227	23
旧木曾川町	12年	31,457	10,307	422,413	38	1	223	26	75
	13年	31,576	10,440	435,446	38	1	223	26	75
	14年	31,848	10,666	410,040	40	1	224	26	75
	15年	32,065	10,834	535,346	42	1	224	26	75
	16年	32,340	11,052	403,905	44	1	224	26	75
新一宮市	17年	377,216	133,401	3,642,931	364	3	3,784	621	373
	18年	378,725	135,786	3,453,484	367	2	3,818	619	377
	19年	381,036	138,435	3,552,094	369	1	3,841	615	377
	20年	383,308	141,180	3,532,269	368	1	3,868	613	377
	21年	384,706	143,259	3,420,599	368	1	3,886	612	377
	22年	385,772	144,838	3,449,748	374	1	3,910	611	377
	23年	386,132	146,178	3,566,530	383	1	3,946	611	377
	24年	386,390	147,585	3,608,915	388	1	3,960	608	377

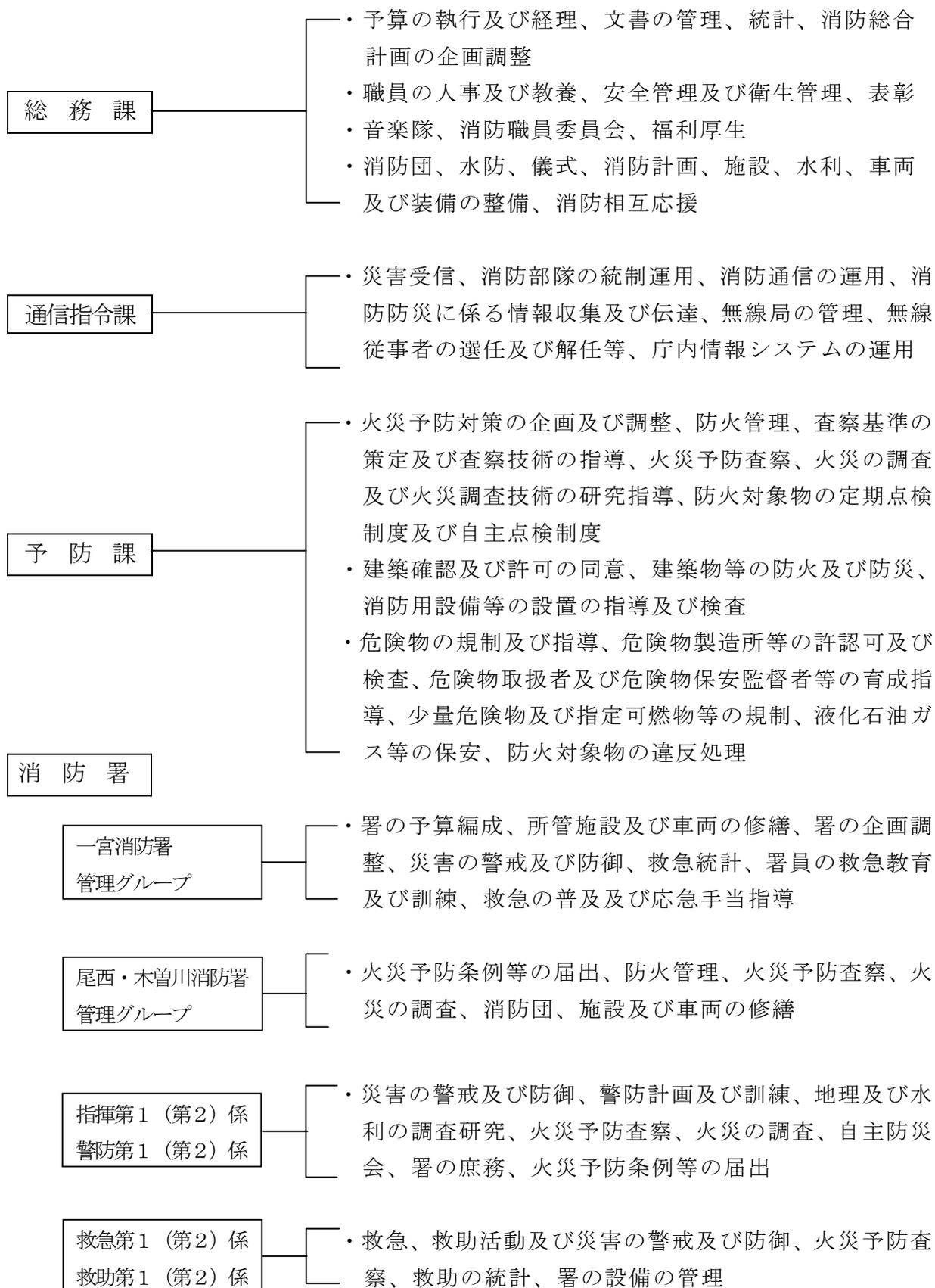
(備考)旧一宮市の市勢、職員、水利、消防団については、平成12年までは1月1日現在の数値、平成13年以降は4月1日現在の数値

火 災				救 急		救 助		消 防 団	
火災件数	損害額 (千円)	死者	負傷者	出動件数	搬送人員	出動件数	救助人員	消防団数	団員数 (実員)
167	362,028	1	15	7,980	8,046	156	77	1	316
171	219,923	1	14	8,058	8,186	144	64	1	315
152	300,597	5	6	8,308	8,375	127	59	1	316
145	369,009	1	10	9,055	9,009	152	66	1	316
154	219,349	2	24	9,721	9,708	167	65	1	319
35	28,186	4	1	1,368	1,422	10	10	1	149
21	20,788		4	1,397	1,432	12	14	1	154
37	69,740	3	5	1,452	1,486	20	17	1	153
30	28,574		3	1,662	1,678	15	18	1	151
38	15,981		4	1,807	1,815	28	11	1	152
13	5,786	1	1	704	705	2	0	1	122
20	95,841		2	747	755	10	6	1	122
17	31,124	1	3	864	861	5	8	1	123
10	44,743		1	856	855	5	3	1	118
12	20,938			1,000	1,006	7	4	1	117
160	284,098	7	9	13,600	13,407	156	63	3	582
169	823,324	5	35	13,622	13,346	171	78	3	587
199	496,587	9	19	13,784	13,444	213	83	3	583
164	120,129	10	15	13,478	12,935	183	103	1	580
162	166,070	5	27	14,007	13,403	203	99	1	562
131	121,566	8	20	14,786	14,078	195	76	1	543
131	162,609	7	15	15,692	14,887	214	90	1	540
—	—	—	—	—	—	—	—	1	526

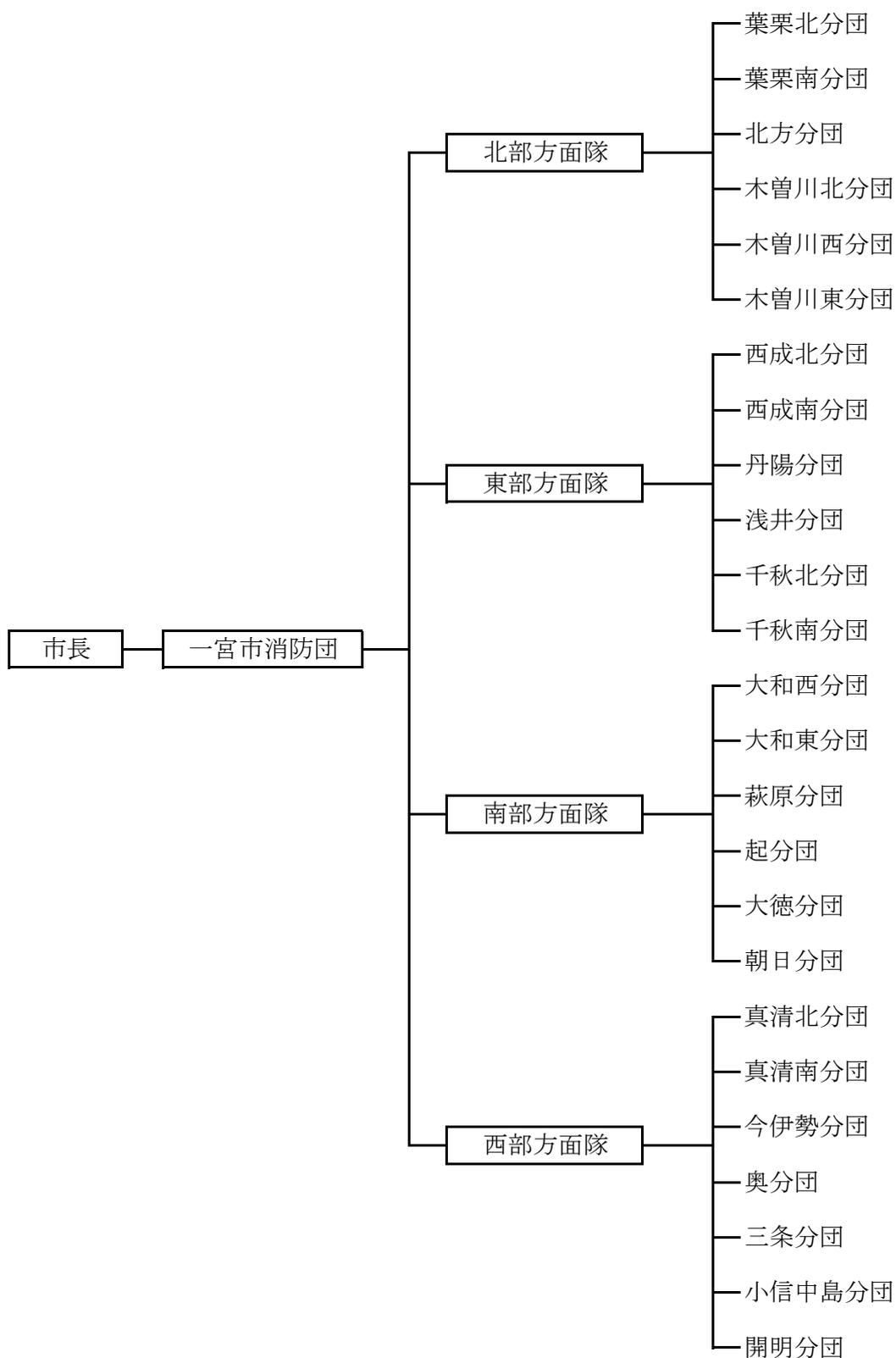
# 消防本部・消防署の組織



# 消防本部・消防署の事務分掌



# 消防団の組織



# 消防本部・消防署の庁舎現況

平成24年4月1日現在

名 称	所 在 地	構 造	延床面積(㎡)	敷地面積(㎡)	建築年月
消 防 本 部 一宮消防署本署	緑1丁目1番10号	鉄筋コンクリート造3階建	1,817.91	3,419.99	S43. 3
市民防災センター	緑1丁目1番10号	鉄筋コンクリート造2階建	849.09	上記に併設	H4. 3
西成消防出張所	西大海道字郷前72番地	鉄筋コンクリート造2階建 車庫・鉄骨造折板葺	215.45	743.00	S56.12
千秋消防出張所	千秋町佐野字加村1番地1	鉄筋コンクリート造2階建 車庫・鉄骨造折板葺	359.07	1,323.00	H10.11
消防署整備工場 (防災備蓄倉庫併設)	千秋町佐野字加村1番地1	鉄骨造平家建 (防災備蓄倉庫83.44)	147.51	上記に併設	H10.11
浅井消防出張所	浅井町小日比野字本郷36番地3	鉄筋コンクリート造2階建 車庫・鉄骨造折板葺	358.29	934.61	H9. 3
八幡消防分署	八幡4丁目1番12号	鉄筋コンクリート造2階建	498.81	737.54	H20.9
今伊勢消防出張所	今伊勢町馬寄字舟入56番地1	鉄筋コンクリート造2階建 車庫・鉄骨造折板葺	219.60	736.38	S60.12
大和消防出張所	大和町菊安賀字上東出37番地	鉄筋コンクリート造平家建 車庫・鉄骨造折板葺	356.68	1,421.67	S54.12
丹陽消防出張所	多加木四丁目30番13号	鉄骨造2階建	384.84	1,071.01	H21.3
消防訓練施設	多加木四丁目30番13号	鉄筋コンクリート造2階建	139.60	上記に併設	S61.2
尾西消防署	西五城字中切浦13番地1	鉄筋コンクリート造3階建	2,290.05	6,580.70	H1.11
萩原消防出張所	萩原町串作字水絶15番地	鉄骨造2階建	485.74	1,105.45	H23.3
奥消防出張所	奥町字南目草18番地1	鉄筋コンクリート造2階建 車庫・鉄骨造折板葺	240.18	490.00	S53. 3
木曾川消防署	木曾川町黒田字 北宿二の切247番地1	鉄筋コンクリート造2階建	1,291.67	5,135.00	S53. 3
葉栗消防出張所	大毛字御申塚19番地	鉄筋コンクリート造2階建 車庫・鉄骨造折板葺	356.45	1,089.00	S62. 3
北方消防出張所	北方町北方字西金丸60番地	鉄筋コンクリート造2階建 車庫・鉄骨造折板葺	408.39	1,125.30	H3. 3

# 消防団の庁舎現況

平成24年4月1日現在

	名 称	所 在 地	構 造	延床面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)	建築年月
北 部 方 面 隊	葉栗北分団	光明寺字山屋敷23番地5	鉄骨造平家建	67.82	238.73	H15.12
	葉栗南分団	島村字下老光寺30番地	鉄骨造平家建	69.60	621.61	H20.3
	北 方 分 団	北方町北方字中屋敷郷263番地	鉄骨造平家建	60.35	261.00	H5.1
	木曾川北分団	木曾川町黒田字松山東72番地	鉄筋コンクリート造 2階建	126.00	188.24	H2.3
	木曾川西分団	木曾川町玉ノ井字穴太部5番地	鉄筋コンクリート造 2階建	99.00	203.14	H14.3
	木曾川東分団	木曾川町黒田八ノ通り139番地1	鉄筋コンクリート造 2階建	138.23	556.13	H13.3
東 部 方 面 隊	西成北分団	西大海道字本郷85番地10	鉄骨造平家建	60.35	300.49	H6.3
	西成南分団	大赤見字鷺目4番地1	鉄骨造2階建	97.94	252.00	H19.3
	丹 陽 分 団	平島3丁目6番9号	鉄骨造平家建	63.90	225.00	H13.12
	浅 井 分 団	浅井町前野字郷西43番地1	鉄骨造平家建	105.00	380.00	H4.2
	千秋北分団	千秋町加納馬場字高須56番地1	鉄骨造2階建	97.94	147.61	H21.2
	千秋南分団	千秋町小山字城41番地1	鉄骨造平家建	68.90	624.01	H18.2

	名 称	所 在 地	構 造	延床面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)	建築年月
南 部 方 面 隊	大和西分団	大和町苅安賀字火口上1665番地	鉄骨造2階建	97.94	149.75	H14.12
	大和東分団	大和町妙興寺字高畑14番地1	鉄骨造平家建	56.00	221.86	H3. 3
	萩原分団	萩原町河田方字西狭間7番地3	鉄骨造平家建	68.90	495.00	H17. 3
	起分団	起字西生出53番地	鉄筋コンクリート造 2階建	127.27	195.04	S32. 1
	大徳分団	西五城字飛石北31番地1	鉄骨造平家建	97.20	611.00	H16. 3
	朝日分団	明地字西阿古井80番地	鉄骨造平家建	72.90	490.86	H24. 3
西 部 方 面 隊	真清北分団	桜3丁目11番10号	鉄骨造平家建	50.60	352.12	S62. 3
	真清南分団	大志2丁目7番9号	鉄骨造2階建	54.88	85.96	S58. 3
	今伊勢分団	今伊勢町馬寄字吉田浦56番地1	鉄骨造平家建	60.35	593.20	H12.12
	奥分団	奥町字下口西23番地1	鉄骨造平家建	70.68	364.00	H22.2
	三条分団	三条字郷南西37番地1	鉄骨造平家建	72.90	381.95	H22.12
	小信中島分団	小信中島字中平10番地	補強コンクリート ブロック造平家建	126.00	237.60	S43.5
	開明分団	開明字杵西郭69番地1	鉄骨造平家建	97.20	736.12	H15.12

# 消防本部・消防署車両の現勢

平成24年4月1日現在

種別 所属	名称	摘要	登録番号	車名 型式	購入 年度	経過 年数	ポンプ	
							級別	メーカー
消防本部・ 一宮消防署本署	本部司令車		一宮800さ488	トヨタ E-GS151H	H8	15		
	本署司令車		一宮800さ302	トヨタ E-SV40	H9	14		
	本署指揮車		一宮800さ291	ニッサン CBA-MNE51	H17	6		
	本署1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800さ985	日野 SKG-XZU640M	H23	0	A2	モリタ
	本署2号車	水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800は25	日野 ADG-GX7JGWA改	H17	6	A2	長野ポンプ
	一宮1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800さ317	三菱 KC-FK628G	H9	14	A2	日本機械
	本署梯子車	40mはしご付 消防自動車	一宮830つ119	日野 KC-PR4FPDF	H11	12		
	本署高所 作業車	12m	一宮800さ84	いすゞ KC-NKR66E2N	H10	13		
	本署救急1号車	高規格救急自動車	一宮800さ586	ニッサン CBF-FPWGE50改	H20	3		
	本署救急2号車	高規格救急自動車	一宮800さ721	ニッサン CBF-FPWGE50改	H21	2		
	本署広報1号車		一宮800さ164	トヨタ UA-NCP59G	H14	9		
	本署広報2号車		一宮800さ264	ニッサン TA-NT30	H13	10		
	本署広報3号車		一宮800さ170	トヨタ GF-AT211G	H12	11		
	本署広報4号車		一宮800さ154	トヨタ E-AT191G	H8	15		
	本署広報5号車		一宮800さ256	トヨタ R-EE103V改	H7	16		
	本署広報6号車		一宮100さ286	トヨタ GE-RZH183K	H14	9		
	本署広報7号車		一宮500さ6305	ホンダ GF-RF1	H12	11		
	本署広報8号車		一宮800さ186	ニッサン CBA-NT30	H18	5		
	本署広報9号車		一宮500そ6867	ホンダ DBA-GB3	H22	1		
	搬送2号車	幌	一宮800さ330	マツダ PB-LKS81AR	H17	6		
	搬送3号車	パワーゲート・幌	一宮800さ335	いすゞ PB-NKS81AR	H17	6		
出張所	西成	西成1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	日野 SDG-GD7JGAA改	H23	0	A2	モリタ
	千秋	千秋1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	日野 BDG-GD7JGWA改	H19	4	A2	長野ポンプ
		千秋2号車	消防ポンプ自動車	日野 KK-XZU331M	H12	11	A2	日本ドライ ケミカル
		千秋 救急1号車	高規格救急自動車	ニッサン CBF-FPWGE50改	H23	0		
	浅井	浅井1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	三菱 KK-FL63HGX改	H15	8	A2	日本ドライ ケミカル

種別 所属	名称	摘要	登録番号	車名 型式	購入 年度	経過 年数	ポンプ	
							級別	メーカー
八幡消防分署	分署司令車		一宮800さ708	ニッサン DBA-NT31	H21	2		
	分署1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800さ174	三菱 KK-FK61HG改	H14	9	A2	日本機械
	分署救急1号車	3tクレーン装備	一宮800は9	日野 ADG-GD7JGWA改	H18	5		
	分署救急1号車	高規格救急自動車	一宮800さ156	トヨタ TC-VCH38S	H14	9		
	分署広報1号車		一宮480あ4001	三菱 V-U41V	H10	13		
出張所	今伊勢1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800さ183	三菱 KK-FK61HG改	H14	9	A2	日本機械
	大和	化学1号車	水15000 薬液5000	三菱 KK-FK61HGX	H15	8	A2	日本機械
		大和救急1号車	高規格救急自動車	一宮800さ198	ニッサン TC-FPWGE50改	H16	7	
	丹陽	一宮救急1号車	高規格救急自動車	一宮800さ56	トヨタ GE-VCH32S	H12	11	
丹陽1号車		水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800は45	日野 BDG-GD7JGWA改	H22	1	A2	モリタ
尾西消防署	丹陽救急1号車	高規格救急自動車	一宮800さ419	トヨタ CBF-TRH226S	H19	4		
	尾西司令車		一宮800さ529	トヨタ GF-RZJ95W	H14	9		
	尾西指揮車		一宮800さ401	ニッサン UA-NE51	H15	8		
	尾西1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800さ724	日野 BDG-XZU334M	H21	2	A2	モリタ
	尾西2号車	水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800は23	日野 KK-GD1JGDA改	H11	12	A2	日本ドライ ケミカル
	化学2号車	水10000 薬液6000	一宮800は15	三菱 KK-FK61HGX	H11	12	A1	畠山ポンプ
	尾西梯子車	3.5mはしご付 消防自動車	一宮800は26	日野 KC-PR4FPDF	H11	12		
	尾西高所 作業車	12m	一宮800さ92	いすゞ KC-NKR66E2N	H10	13		
	尾西救急1号車	高規格救急自動車	一宮800さ159	ニッサン TC-FPWGE50改	H18	5		
	尾西広報1号車		一宮480あ2345	三菱 V-U41V	H9	14		
	尾西広報2号車		一宮800さ507	トヨタ GC-KR42V	H12	11		
	尾西広報3号車		一宮800さ457	ニッサン GF-QU14	H11	12		
	搬送1号車		一宮800さ345	マツダ PB-LKS81AR	H17	6		
出張所	萩原1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800は32	日野 BDG-GD7JGWA改	H21	2	A2	モリタ
	萩原2号車	水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800さ314	三菱 KC-FK628G	H9	14	A2	日本機械
	萩原救急1号車	高規格救急自動車	一宮800さ422	ニッサン GE-FLWGE50改	H13	10		
	奥	奥1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800は30	日野 BDG-GD7JGWA改	H20	3	A2

所属	種別	名称	摘要	登録番号	車名 型式	購入 年度	経過 年数	ポンプ	
								級別	メーカー
木曾川消防署		木曾川 司令車		一宮800さ227	トヨタ E-GX81改	H7	16		
		木曾川 1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800は18	三菱 KK-FK61HEX	H15	8	A2	日本ドライ ケミカル
		一宮2号車	水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800さ76	三菱 KC-FK628G	H10	13	A2	日本機械
		大型水槽車	小型動力ポンプ付 水槽車	一宮800は12	日野 KC-FN2KLCA	H8	15	B2	日本機械
		木曾川 救助工作車	3tクレーン装備	一宮800は21	日野 ADG-GX7JGWA改	H17	6		
		木曾川 救急1号車	高規格救急自動車	一宮800さ681	トヨタ CBF-TRH226S	H21	2		
		一宮 救急2号車	高規格救急自動車	一宮800さ187	トヨタ GB-VCH32S	H10	13		
		木曾川 広報1号車		一宮880あ16	ダイハツ V-S100V	H9	14		
		木曾川 広報2号車		一宮800さ424	トヨタ CBA-NCP59G	H17	6		
		機材輸送車	3tクレーン装備	一宮800さ393	日野 ADG-FD7JLWA	H17	6		
出張所	葉栗	葉栗1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800は10	日野 ADG-GD7JGWA改	H18	5	A2	長野ポンプ
		葉栗 救急1号車	高規格救急自動車	一宮800さ400	ニッサン TC-FPWGE50改	H15	8		
	北方	北方1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800は11	いすゞ PB-FSS35G3J改	H16	7	A2	日本機械

総数 66台 (消防本部・一宮消防署 37台、尾西消防署 16台、木曾川消防署 13台)

タンク車	18台(非常用2台含む)	救助工作車	2台
ポンプ車	1台	化学車	2台(非常用1台含む)
救急車	12台(非常用2台含む)	その他	29台
はしご車	2台		

# 消防団車両の現勢

平成24年4月1日現在

所属	種別	名称	摘要	登録番号	車名 型式	購入 年度	経過 年数	ポンプ	
								級別	メーカー
北部 方面隊	葉栗北分団	葉栗北分団車	積載車	一宮830す119	ニッサン TC-SH4F23	H18	5	B2	トーハツ
	葉栗南分団	葉栗南分団車	ポンプ車	一宮800さ100	いすゞ PB-NKR81N	H16	7	A2	モリタ
	北方分団	北方分団車	ポンプ車	一宮830の119	いすゞ BKG-NMR85N	H22	1	A2	日本機械
	木曽川北分団	木曽川北分団車	積載車	一宮830ひ119	ニッサン CBF-SQ2F24	H23	0	B2	トーハツ
	木曽川西分団	木曽川西分団車	積載車	一宮830は119	ニッサン CBF-SQ2F24	H23	0	B2	トーハツ
	木曽川東分団	木曽川東分団車	ポンプ車	一宮830ね119	日野 BDG-XZU304E	H21	2	A2	モリタ
東部 方面隊	西成北分団	西成北分団車	積載車	一宮830せ119	ニッサン TC-SH4F23	H18	5	B2	トーハツ
	西成南分団	西成南分団車	ポンプ車	一宮800さ376	日野 KK-XZU301E	H15	8	A2	モリタ
	丹陽分団	丹陽分団車	積載車	一宮800さ112	ニッサン TC-SH4F23	H16	7	B2	トーハツ
	浅井分団	浅井分団車	積載車	一宮830さ119	ニッサン TC-SH4F23	H18	5	B2	トーハツ
	千秋北分団	千秋北分団車	積載車	一宮830ち119	ニッサン TC-SH4F23	H19	4	B2	トーハツ
	千秋南分団	千秋南分団車	ポンプ車	一宮800さ416	日野 KK-XZU301E	H13	10	A2	GMいちほら
南部 方面隊	大和西分団	大和西分団車	積載車	一宮800さ406	ニッサン TC-SH4F23	H17	6	B2	トーハツ
	大和東分団	大和東分団車	ポンプ車	一宮830ぬ119	日野 BDG-XZU304E	H21	2	A2	小川ポンプ
	萩原分団	萩原分団車	ポンプ車	一宮800さ383	日野 KK-XZU301E	H15	8	A2	モリタ
	起分団	起分団車	積載車	一宮830て119	ニッサン CBF-SQ2F24	H20	3	B2	トーハツ
	大徳分団	大徳分団車	ポンプ車	一宮830に119	日野 BDG-XZU304E	H21	2	A2	小川ポンプ
	朝日分団	朝日分団車	ポンプ車	一宮800さ388	いすゞ KC-NKS71GR	H9	14	A2	小川ポンプ
西部 方面隊	真清北分団	真清北分団車	積載車	一宮830た119	ニッサン TC-SH4F23	H19	4	B2	トーハツ
	真清南分団	真清南分団車	ポンプ車	一宮800さ200	日野 KK-XZU301E	H14	9	A2	モリタ
	今伊勢分団	今伊勢分団車	積載車	一宮800さ407	ニッサン TC-SH4F23	H17	6	B2	トーハツ
	奥分団	奥分団車	ポンプ車	一宮800さ380	日野 KK-XZU301E	H15	8	A2	モリタ
	三条分団	三条分団車	ポンプ車	一宮830と119	日野 BDG-XZU304E	H20	3	A2	GMいちほら
	小信中島分団	小信中島分団車	積載車	一宮830な119	ニッサン CBF-SQ2F24	H21	2	B2	トーハツ
	開明分団	開明分団車	ポンプ車	一宮830そ119	いすゞ KC-NKS71GR	H10	13	A2	小川ポンプ

総 数 25台 (ポンプ車 13台、積載車 12台)

## 消防音楽隊のあゆみ

明治28年、一宮銀行頭取の佐分慎一郎氏が、外国から楽器を取り寄せ、銀行員を音楽隊員に任命し「一宮音楽会」が誕生しました。その頃は、日清戦争のさなかで隊員の服装も軍国調でした。演奏活動は、一宮駅等において出兵兵士の歓送迎や宮田用水通水式記念演奏などを行いました。

明治37年には、「一宮軍楽会」に改称しました。当時、音楽隊は大変珍しい存在でしたので、名古屋第三師団の招魂祭をはじめ、豊橋・四日市・静岡・箱根など各地から演奏依頼が殺到しました。しかし、押し寄せる戦争の波には勝てず演奏活動を続けることができなくなり楽器を第四尋常小学校（現在の大志小学校）へ保管していました。

その後、一宮第一青年団が音楽隊を再結成し、昭和9年には消防組がこれを受け継ぎ、全国初の消防音楽隊が誕生しました。大森喜代三郎氏を中心として音楽隊員を増員し、先代の軍楽会同様、各方面から好評を博し、演奏活動も軌道に乗りました。しかし、太平洋戦争の激化により、またも演奏活動を中止せざるをえなくなりました。

空襲により、市内の大部分が消失しましたが、楽器は市役所の望楼に保管したので、すべて無事でした。楽器が生き残ったおかげで、隊員こそ少人数になりましたが、再び練習が開始されました。焦土と化した中から、疲弊した市民を励ますように希望のメロディーが流れはじめました。苦難の時代も音楽活動を続け、消防音楽隊として定着してきました。

昭和36年に消防音楽隊は、一宮商工会議所管弦楽団と合併し、一宮吹奏楽団となりました。本格的な吹奏楽団としてオレンジ色の帽子、上着、クリーム色のズボンを身にまとい、華やかな彩りと高度な技量を市民に披露しました。そして、昭和37年には演奏効果をより充実するため、楽器の編成に一部弦楽器を加え、名称を「一宮市音楽隊」に改称しました。昭和51年に一宮市音楽隊設置規則を制定、昭和62年には、「一宮市消防音楽隊」に改称しました。

現在は隊員38名が、市の行事はもちろん老人施設や小中学校演奏会、各種イベント、パレード等、年間約40回の演奏活動を幅広く実施しています。

昭和55年から毎年市民会館で開催している定期演奏会では、ゲストに著名な歌手や指揮者を招いて一年間の練習の成果を発表しており、芸術の秋の一大イベントになっています。平成3年中には、一宮市制70周年記念事業に多数参加しイベントに花をそえました。

そして、平成5年は国民総合体育大会リハーサル大会の式典演奏を、平成6年には、第49回国民体育大会ソフトテニス競技会の式典演奏等を担当するなど、大会の運営に貢献するとともに、音楽隊誕生100周年を迎えました。この記念演奏会を7月と11月に2回開催し、多くの市民から好評を博しました。平成13年には、学校演奏会30周年を記念して第1回中学生と消防音楽隊のふれあいコンサートを開催し、さらに一宮市制80周年記念として第23回定期演奏会に神崎愛氏をゲストとして迎えました。

<年表>

- 明治28年 一宮銀行佐分頭取を理事長として一宮音楽会が発足、日清戦争出兵兵士の歓送演奏
- 明治32年 宮田用水通水記念演奏
- 明治37年 一宮軍楽会と改称
- 昭和 2年 一宮第一青年団音楽隊と改称し、大森喜代三郎氏が隊長兼指揮者として就任
- 昭和 9年 青年団音楽隊から一宮消防組音楽隊に改め隊員も消防組員を主体として全国初の消防音楽隊が発足
- 昭和19年 太平洋戦争の激化により活動を停止
- 昭和21年 隊員25名で消防音楽隊を再編成
- 昭和36年 消防音楽隊は一宮商工会議所管弦楽団と合併し、一宮吹奏楽団としてスタート
- 昭和37年 一宮市音楽隊と改称し市営となる
- 昭和38年 創立3周年記念音楽会を開催
- 昭和43年 NHK土曜コンサートで全国放送
- 昭和44年 名古屋まつり市中パレードに出演
- 昭和46年 一宮市繊維団地完成祝典演奏
- 昭和47年 プロ野球オープン戦入場式及び演奏会、ドリル演奏を実施
- 昭和51年 一宮市音楽隊設置規則制定  
一宮ライオンズクラブ結成20周年記念式典演奏  
愛知県消防大会で記念演奏
- 昭和53年 一宮市民憲章制定発表会で記念演奏  
一宮市スポーツ文化センター完成式で記念演奏  
ロータリークラブ国際年次大会で記念演奏
- 昭和54年 日中友好国際ソフトボール大会の入場式及び演奏会
- 昭和55年 一宮市音楽隊20周年記念演奏会を開催
- 昭和62年 一宮市音楽隊を一宮市消防音楽隊と改称し、隊長の大森喜代三郎氏は名誉隊長に、隊長には消防長がそれぞれ就任
- 平成 元年 世界デザイン博覧会のJTミュージックラン、一宮フェスティバルに出演
- 平成 2年 「イーストマン・ウインド・アンサンブル」指揮者ドナルド・ハンスバーガー氏に指導を受ける
- 平成 3年 一宮市制70周年記念事業に多数参加
- 平成 4年 指揮者としてチェコスロバキア出身アントニン・キューネル氏を迎える
- 平成 5年 国体リハーサル大会の開会式、表彰式、閉会式の演奏を担当
- 平成 6年 第49回国民体育大会ソフトテニス競技会の開始式、表彰式、閉会式の演奏を担当  
7月と11月に音楽隊誕生100周年記念演奏会を開催
- 平成 7年 第17回定期演奏会で交響詩「阪神大震災」(アントニン・キューネル作曲)を初演
- 平成 9年 第19回定期演奏会で新調したユニフォームを初披露
- 平成10年 第20回定期演奏会に名古屋市消防音楽隊(カラーガード隊リーエンゼルス)が友情出演
- 平成13年 学校演奏会30周年を記念し、第1回中学生と消防音楽隊のふれあいコンサートを開催
- 平成13年 一宮市制80周年記念として、第23回定期演奏会に神崎愛氏をゲストとして迎える
- 平成16年 第26回定期演奏会で「しょうぼうじどうしゃじぶた」を題材に子供たちの演劇を演奏
- 平成20年 第30回定期演奏会で「カルメン」をテーマにゲストによる歌と踊り、そして音楽隊とのコラボレーションを披露

平成21年 第31回定期演奏会で市民参加による吹奏楽と合唱のコラボレーション、合唱構成「ぞうれっしゃがやってきた」を披露

平成22年 第32回定期演奏会で「スポーツと音楽」をテーマにスポーツ&音楽ライターの玉木正之氏と元フィギュアスケート選手の中野友加里氏をゲストに迎える

平成23年 第33回定期演奏会で「世界を旅する」をテーマに野村哲也氏(写真家)、八木澤教司氏(作曲家)、大石邦彦氏(CBCアナウンサー)をゲストに迎える

## 消防音楽隊の編成

平成24年4月1日現在

隊 長	消防長 伊藤 健		
副 隊 長	三日月 孝		
常任指揮者	中村 暢宏		
フルート・ピッコロ	3	バリトンサキソフオン	1
オーボエ	1	トランペット	4
E♭クラリネット	1	ホルン	4
クラリネット	6	ユーフォニウム	1
アルトクラリネット	1	トロンボーン	4
バスクラリネット	1	チューバ	2
アルトサキソフオン	2	ストリングベース	1
テナーサキソフオン	1	ティンパニー・パーカッション	5
		計	38

## 消防音楽隊の活動状況

平成23年度中

区 分	合 計	内 容				練 習
		演 奏				
		部 内	市関係	その他	計	
4 月	7	1			1	6
5 月	8		6	1	7	1
6 月	9	1	6		7	2
7 月	5		3		3	2
8 月	3					3
9 月	14		1	7	8	6
10 月	9	1		1	2	7
11 月	10	2			2	8
12 月	5			1	1	4
1 月	5	1	1		2	3
2 月	5					5
3 月	11			1	1	10
合 計	91	6	17	11	34	57

総務

## 当初予算の推移

(単位 千円)

科目		年度				
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
一般会計		89,369,000	92,130,000	100,971,000	100,646,000	104,712,000
消防費		3,532,269	3,420,599	3,449,748	3,566,530	3,608,915
消防費内訳	常備消防費	2,990,473	3,066,033	3,013,657	3,196,141	3,104,179
	非常備消防費	114,955	111,158	104,993	106,835	106,452
	消防施設費	416,458	233,199	321,039	253,644	388,496
	水防費	10,383	10,209	10,059	9,910	9,788

## 決算額と構成の推移

(単位 千円)

科目		年度				
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
一般会計		87,538,027	88,863,397	91,629,836	102,197,258	106,821,906
消防費		3,390,574	3,436,653	3,512,698	3,502,618	3,417,367
消防費内訳	常備消防費	2,990,722	3,042,684	2,975,032	3,006,128	2,969,320
	非常備消防費	98,794	108,181	115,084	111,829	106,155
	消防施設費	287,556	272,246	412,199	374,452	331,833
	水防費	13,502	13,542	10,383	10,209	10,059
	消防費の構成比	3.9%	3.9%	3.8%	3.4%	3.2%
	人口一人当たりの消防費(円)	8,953	8,966	9,164	9,105	8,859
	1世帯当たりの消防費(円)	24,970	24,342	24,881	24,450	23,594

# 消防職員の配置

平成24年4月1日現在(単位 人)

区 分		合 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	事 務 吏 員
<b>合 計</b>		<b>389</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>11</b>	<b>27</b>	<b>75</b>	<b>152</b>	<b>57</b>	<b>63</b>	<b>1</b>
消 防 本 部	消 防 長	1	1								
	消 防 本 部 次 長	1		1							
	総 課 長	1			1						
	副 主 監	1				1					
	総 務 課 付	2					1	1			
	庶 務 担 当	4					1	2			1
	人 事 教 養 担 当	3					1	2			
	消 防 団 担 当	4					1	3			
	施 設 装 備 担 当	3					1	1	1		
	課 長	1			1						
	副 主 監	2				2					
	通 信 指 令 ( 普 通 勤 務 )	1					1				
	通 信 指 令 第 1 係	8					1	6	1		
	通 信 指 令 第 2 係	8					1	7			
	予 課 長	1			1						
	副 主 監	1				1					
	予 防 担 当	3					1	2			
	指 導 担 当	3					1	2			
	危 険 物 担 当	3					1	2			
課 査 察 担 当	3					1	2				
一 宮 本 消 防 署	署 長	1		1							
	主 監	1			1						
	管 理 グ ル ー プ	7					2	4		1	
	警 防 1 ( 2 ) 課 長	2			2						
	担 当 消 防 司 令	2				2					
	指 揮 第 1 ( 第 2 ) 係	8					2	5	1		
	警 防 第 1 係 第 1 ( 第 2 ) 係	14					2	5	2	5	
	警 防 第 2 係 第 1 ( 第 2 ) 係	10					2	5	2	1	
	救 急 第 1 ( 第 2 ) 係	10					2	6	2		
	千 担 当 消 防 司 令	2				2					
	秋 千 秋 消 防 出 張 所 警 防 第 1 ( 第 2 ) 係	8					2	4		2	
	千 秋 消 防 出 張 所 救 急 第 1 ( 第 2 ) 係	10					2	3	4	1	
	西 担 当 消 防 司 令	1				1					
成 西 成 消 防 出 張 所 警 防 第 1 ( 第 2 ) 係	11					2	5	1	3		
浅 担 当 消 防 司 令	1				1						
井 浅 井 消 防 出 張 所 警 防 第 1 ( 第 2 ) 係	11					2	4		5		

平成24年4月1日現在(単位 人)

区 分		合 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	事 務 吏 員
一宮消防署	分 署 長	1			1						
	担 当 消 防 司 令	2				2					
	警 防 第 1 ( 第 2 ) 係	10					2	5		3	
	救 助 第 1 ( 第 2 ) 係 ( 特 別 救 助 隊 )	12					2	6	4		
	救 急 第 1 ( 第 2 ) 係	10					2	3	3	2	
	今伊勢 担 当 消 防 司 令	1				1					
	今伊勢 今伊勢消防出張所警防第1(第2)係	11					2	4		5	
	大和 担 当 消 防 司 令	2				2					
	大和 大和消防出張所警防第1(第2)係	8					2	4		2	
	大和 大和消防出張所救急第1(第2)係	10					2	3	4	1	
	丹陽 担 当 消 防 司 令	2				2					
	丹陽 丹陽消防出張所警防第1(第2)係	8					2	2	2	2	
	丹陽 丹陽消防出張所救急第1(第2)係	10					2	5	2	1	
尾西消防署	署 長	1			1						
	管 理 グ ル ー プ	3				2	1				
	警 防 1 ( 2 ) 課 長	2			2						
	担 当 消 防 司 令	2				2					
	指 揮 第 1 ( 第 2 ) 係	8					2	4	1	1	
	警 防 第 1 係 第 1 ( 第 2 ) 係	14					2	3	1	8	
	警 防 第 2 係 第 1 ( 第 2 ) 係 ( 特 別 消 防 隊 )	10					2	5	3		
	救 急 第 1 ( 第 2 ) 係	10					2	4	4		
	萩原 担 当 消 防 司 令	2				2					
	萩原 萩原消防出張所警防第1(第2)係	8					2	3	2	1	
萩原 萩原消防出張所救急第1(第2)係	10					2	2	5	1		
奥 担 当 消 防 司 令	1				1						
奥 奥消防出張所警防第1(第2)係	11					2	3		6		
木曾川消防署	署 長	1			1						
	管 理 グ ル ー プ	2				1	1				
	担 当 消 防 司 令	2				2					
	警 防 第 1 ( 第 2 ) 係	10					2	4	2	2	
	救 助 第 1 ( 第 2 ) 係	10					2	5	3		
	救 急 第 1 ( 第 2 ) 係	10					2	3	2	3	
	葉栗 担 当 消 防 司 令	2				2					
	葉栗 葉栗消防出張所警防第1(第2)係	8					2	3	1	2	
葉栗 葉栗消防出張所救急第1(第2)係	10					2	4	4			
北方 担 当 消 防 司 令	1				1						
北方 北方消防出張所警防第1(第2)係	11					2	4		5		

## 消防職員の年齢

平成24年4月1日現在(単位 人)

区分	合計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員
<b>合計</b>	<b>389</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>11</b>	<b>27</b>	<b>75</b>	<b>152</b>	<b>57</b>	<b>63</b>	<b>1</b>
18歳・19歳	3								3	
20歳から24歳	22								22	
25歳から29歳	73							38	35	
30歳から34歳	84						62	19	3	
35歳から39歳	86						86			
40歳から44歳	26					22	4			
45歳から49歳	26				1	25				
50歳から54歳	41		1	8	10	21				1
55歳から59歳	28	1	1	3	16	7				
<b>平均年齢</b>	<b>37.1</b>	<b>58.0</b>	<b>53.5</b>	<b>53.5</b>	<b>54.7</b>	<b>48.0</b>	<b>35.1</b>	<b>28.7</b>	<b>24.9</b>	<b>53.0</b>

## 消防職員の勤続年数

平成24年4月1日現在(単位 人)

区分	合計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員
<b>合計</b>	<b>389</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>11</b>	<b>27</b>	<b>75</b>	<b>152</b>	<b>57</b>	<b>63</b>	<b>1</b>
1年未満から5年	87							25	61	1
6年から10年	66						35	29	2	
11年から15年	58						55	3		
16年から20年	60					6	54			
21年から25年	24					16	8			
26年から30年	29		1	3	1	24				
31年から35年	41	1		5	13	22				
36年以上	24		1	3	13	7				
<b>平均年数</b>	<b>16.1</b>	<b>33.0</b>	<b>33.5</b>	<b>33.0</b>	<b>35.6</b>	<b>28.5</b>	<b>14.4</b>	<b>6.7</b>	<b>2.1</b>	<b>3.0</b>

# 消防職員資格等保有状況

平成24年4月1日現在(単位 人)

区 分		合 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	事 務 吏 員
救 急 救 命 士		77			3	3	21	40	6	4	
薬 剤 投 与 救 急 救 命 士		45				1	13	27	4		
気 管 挿 管 救 急 救 命 士		11					4	7			
救急Ⅱ課程・救急標準課程修了者		264		2	8	23	53	114	49	15	
大 型 一 種 自 動 車 免 許		332		1	6	26	64	145	53	37	
中 型 一 種 自 動 車 免 許		11						1	2	8	
自 動 車 士 免 許 自 整 備 免	ディーゼル	2 級	1					1			
		3 級	2					2			
	ガソリン	2 級	4			1	1	2			
		3 級	5			1		4			
	シ ャ シ	3 級	6	1			2	3			
危 険 物 取 扱 免 状	甲 種		6	1	2			1	2		
	乙 種	第 4 類	61		3	3	10	27	12	6	
		第 6 類	11				2	3	6		
丙 種		19				6	10	3			
陸上特殊無線技士		第 2 級	214		7	11	22	67	54	53	
		第 3 級	105		3	4	17	81			
消 防 設 備 士 免 状		甲 種	4		1	1	1	1			
		乙 種	8		1	1	1	4	1		
1・2級小型船舶操縦士免許		92			2	6	21	39	21	3	
ガ ス 溶 接 技 能 講 習		42			2	10	17	8	4	1	
有 機 溶 剤 作 業 主 任 者 技 能 講 習		7					2	4	1		
高 圧 ガ ス 製 造 保 安 責 任 者 免 状		11			2	3	6				
第 一 種 衛 生 管 理 者 免 許		16	1		3	2	5	5			
ボ イ ラ ー 取 扱 技 能 講 習		9			2	4	2	1			
足 場 の 組 立 て 等 作 業 主 任 者 技 能 講 習		29			2	4	17	6			
小 型 移 動 式 ク レ ー ン 運 転 技 能 講 習		154	1	1	8	25	63	40	14	2	
玉 掛 け 技 能 講 習		231		1	4	15	18	83	57	53	
酸 素 欠 乏 ・ 硫 化 水 素 危 険 作 業 主 任 者 技 能 講 習		44		1	4	12	19	7	1		
潜 水 士 免 許		78				5	15	40	14	4	
予 防 技 術 資 格 者 (防 火 査 察 専 門 員)		16	1		4	2	5	4			
予 防 技 術 資 格 者 (消 防 設 備 等 専 門 員)		9	1			1	5	2			
予 防 技 術 資 格 者 (危 険 物 専 門 員)		16	1		4	1	6	4			
接 遇 研 修 指 導 者		4				2	1	1			
J K E T 研 修 指 導 者		4		1	1	2					

# 消防職員教育研修状況

平成23年度中

科 目	回数	日数	受講者	科 目	回数	日数	受講者
○派遣教育				第5部接遇研修	2	2	31
県消防学校				○その他の教養			
初任科(第92期)	1	166	6	研究会・講習会			
初任科(第93期)	1	172	6	日本救急医学会中部地方会(前期・後期)	2	2	2
警防科(第60期)	1	12	5	心電図セミナー(前期・後期)	2	2	4
火災調査科(第46期)	1	14	3	日本臨床救急医学会	1	2	1
救急科(第98期)	1	52	6	日本集団災害救急医学セミナー	1	2	1
救急科(第99期)	1	53	5	消防実務講習会(コ・メディカルセミナー)	1	1	4
救急科(第100期)	1	51	5	全国救急隊員シンポジウム	1	2	1
救助科(第36期)	1	29	2	愛知県医師会主催 救急研修会	1	1	3
初級幹部科(第60期)	1	14	3	名古屋市消防局派遣研修(警防・救助)	1	1	1
はしご自動車等運用科(第19期)	1	5	1	消防救急緊急自動車運転技能者研修	1	4	1
小隊長科(第2期)	1	5	3	東京消防庁受託研修 (火災調査技術研修)	1	5	1
外傷・災害対応講習(Aコース)	1	1	2	整備主任者技術研修会	1	1	1
消防大学校				整備主任者定期研修会	1	2	1
幹部科(第26期)	1	50	1	火災調査技術会議	1	1	4
救急救命士養成課程(名古屋)	1	133	1	全国救助隊員シンポジウム	1	1	2
救急救命士養成課程(大阪)	1	132	1	安全運転管理者講習会	1	1	4
救急救命士薬剤投与講習	1	37	3	副安全運転管理者講習会	1	1	1
○市職員研修				危険物取扱者保安講習	1	1	1
第1部前期(新規採用)研修	1	4	10	公務災害防止研修会	1	1	1
第3部1期研修	1	4	26	職員採用における課題とその解決策	1	1	1
第4部新任主査研修	1	2	10	管理職員を対象とした行政職員研修	1	1	1
第4部管理職集合研修	1	0.5		惨事ストレスセミナー	1	1	5
第4部副主監級交渉能力研修	1	2	8	公務災害事務研修会	1	1	1
第4部新任副主監級研修	1	3	5	電気自動車安全対策研修会	1	1	2
第5部接遇リーダー研修	1	1	1	○資格取得			
カウンセリングマインド研修	1	2	1	足場の組立て等作業主任者技能講習	1	2	2
第5部ライフプラン研修	1	1	10	酸素欠乏・硫化水素危険 作業主任者技能講習	1	3	3
第5部クレーム研修	1	1	3	有機溶剤作業主任者技能講習	1	2	1
平成23年度主査・主任集合研修	1	0.5		小型移動式クレーン運転技能講習	1	3	6
自殺予防研修	1	0.5	2	玉掛け技能講習	1	3	2
○本部教養・所属教養				2級小型船舶操縦士	1	1	3
職制教養	6	6	719	大型一種自動車免許	1	—	15
集合研修	3	3	448	予防技術検定	1	—	2
初任者実務教養	2	183	13	衛生管理者	1	3	1
係長・主任研修	3	6	483				

## 災害防止

昭和60年10月一宮市消防職員安全管理規程を制定し、職員の安全管理と環境整備の促進を図るとともに、事故防止の徹底を図っています。さらに平成2年9月には労働安全衛生法の規定に基づき、一宮市職員安全衛生管理規程が定められ、消防本部の安全衛生管理体制も強化され、災害の防止に取り組んでいます。

### 〈安全衛生管理体制〉

区 分	総 括 安全衛生 管理者	副安全衛 生管理者	衛 生 者 管 理 者	委 員	産 業 医	安全衛生 推 進 者
人 員	1	1	2	5	2	14

## 安全管理

最近の公務災害は、3年間で15件発生しています。

### 〈過去3年間の災害種別公務災害発生状況〉

区 分	合 計	消防訓練中	消火活動中	救急活動中	救助活動中	その他
<b>合 計</b>	<b>15</b>	<b>3</b>	<b>7</b>	<b>1</b>		<b>4</b>
平成21年中	4	1	1	1		1
平成22年中	8	2	4			2
平成23年中	3		2			1

## 消防協力者表彰

火災その他の災害現場において早期発見、消火・救助等の協力及び消防施設の強化充実、保全等消防に対して著しく功労があった者に市長感謝状として贈るものです。

平成23年中

表彰種別	合 計	火 災	救 助	救 急	その他
表彰件数	3	1		2	
表彰人員	3	1		2	

## 施設・装備充実事業

本署1号車(水槽付消防ポンプ自動車)更新

- 600リットルの水槽及びCAFS(圧縮空気泡消火装置)を装備し、消防用資機材、AEDを含む呼吸管理資機材を積載



西成1号車(水槽付消防ポンプ自動車)更新

- 1,500リットルの水槽及びCAFS(圧縮空気泡消火装置)を装備し、消防用資機材、AEDを含む呼吸管理資機材を積載



朝日分団庁舎

- 明るい色調と景観で市民に親しまれる外観
- 消防団の活動拠点として、会議室を設置



千秋救急1号車(高規格救急自動車)更新

- 高度救命処置用資機材及び応急処置資機材を積載



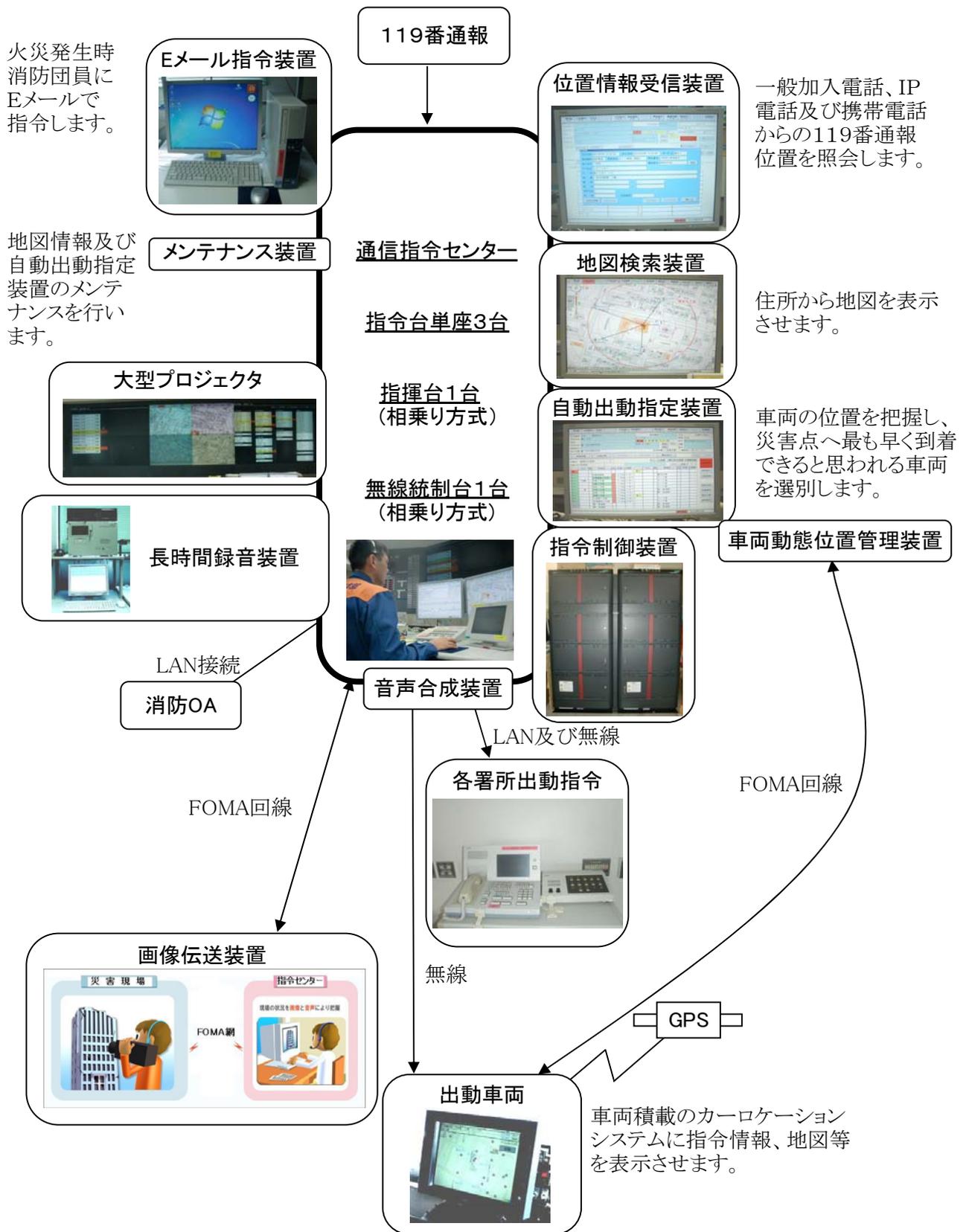
木曽川北分団車(小型動力ポンプ付積載車)更新 木曽川西分団車(小型動力ポンプ付積載車)更新



通 信

氣 象

# 指令施設系統図



# 無線施設

## 150MHz帯

### 消防波

基地局	2局	出力10W・5W
固定局	1局	出力10W
	10局	出力0.1～1W（消防団用サイレン吹鳴装置）
移動局	54局	出力10W・5W（車両積載無線）
携帯局	46局	出力10W・5W

### 救急波（複信式）

基地局	1局	出力10W
移動局	13局	出力10W・5W（車両積載無線）

## 400MHz帯

### 署活動波

携帯局	10局	出力1W
-----	-----	------

### 特定小電力トランシーバー

携帯局	168局	
-----	------	--

## 無線統制台



# 指令回線等一覧表

## 1. 指令システム

項目	名 称	回線数	内 訳														
1	INS119番回線(固定)	6	・ISDN回線・・・12ch														
2	INS119番回線(移動体)	2	・ISDN回線・・・4ch														
3	指令回線(音声、データ)	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・署所端末装置指令回線14</li> <li style="margin-left: 20px;"> <table style="border: none; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: none; padding-right: 10px;">一宮消防署本署</td> <td style="border: none;">一宮消防署分署</td> </tr> <tr> <td style="border: none; padding-right: 10px;">千秋消防出張所</td> <td style="border: none;">今伊勢消防出張所</td> </tr> <tr> <td style="border: none; padding-right: 10px;">西成消防出張所</td> <td style="border: none;">大和消防出張所</td> </tr> <tr> <td style="border: none; padding-right: 10px;">浅井消防出張所</td> <td style="border: none;">丹陽消防出張所</td> </tr> <tr> <td style="border: none; padding-right: 10px;">尾西消防署</td> <td style="border: none;">木曾川消防署</td> </tr> <tr> <td style="border: none; padding-right: 10px;">萩原消防出張所</td> <td style="border: none;">葉栗消防出張所</td> </tr> <tr> <td style="border: none; padding-right: 10px;">奥消防出張所</td> <td style="border: none;">北方消防出張所</td> </tr> </table> </li> </ul>	一宮消防署本署	一宮消防署分署	千秋消防出張所	今伊勢消防出張所	西成消防出張所	大和消防出張所	浅井消防出張所	丹陽消防出張所	尾西消防署	木曾川消防署	萩原消防出張所	葉栗消防出張所	奥消防出張所	北方消防出張所
一宮消防署本署	一宮消防署分署																
千秋消防出張所	今伊勢消防出張所																
西成消防出張所	大和消防出張所																
浅井消防出張所	丹陽消防出張所																
尾西消防署	木曾川消防署																
萩原消防出張所	葉栗消防出張所																
奥消防出張所	北方消防出張所																
4	加入回線	4	・ISDN回線・・・8ch														
5	内線回線	4	・PBX内線収容														
6	専用回線	6	中部電力・中日本高速道路・東邦ガス 名古屋高速道路・予備:2														
7	転送回線	2	119FAX転送回線:1(構内)、予備:1														
8	無線回線	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市波×2</li> <li>・県内共通波</li> <li>・全国共通波×3</li> <li>・救急波</li> </ul>														
9	庁内放送回線	1	・庁内放送用														
10	音声合成回線	22	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指令用:7(構内回線)</li> <li style="margin-left: 20px;">(内訳)指令台:3、指揮台:2、無線統制台:2</li> <li>・無線用:1(構内回線)</li> <li>・市民案内用:6</li> <li>・順次指令用:8</li> </ul>														

## 2. 電話回線

項目	名 称	回線数	内 訳
1	INS1500	1	・ISDN回線・・・23ch
2	INS64(代表電話)	1	・ISDN回線・・・2ch
3	各署所及び災対本部FAX用	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ISDN回線2(4ch)</li> <li>・アナログ回線14</li> </ul>
4	携帯電話	38	救急隊:12、指揮隊:2、警防隊:17、救助隊:1 通信指令課:6

# 月別119番受信状況

平成23年中

種 別 \ 月	平成23年中												
	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	21,059	1,813	1,541	1,712	1,642	1,539	1,679	1,755	2,042	1,617	1,805	1,729	2,185
火 災	285	18	17	33	29	22	25	14	25	34	18	34	16
救 急	13,899	1,308	1,053	1,149	1,032	1,021	1,073	1,178	1,309	1,082	1,153	1,155	1,386
救 助	108	7	6	13	11	6	6	13	15	6	8	3	14
そ の 他 の 災 害	61	2	3	7	3	8	7	3	11	4	6	5	2
いた ず ら	96	7	9	3	2	11	7	8	11	9	4	10	15
間 違 い	895	69	55	73	82	65	72	84	89	68	75	67	96
問 合 せ	619	49	48	57	41	41	35	59	84	47	56	40	62
病 院 問 合 せ	1,125	127	88	100	67	98	103	86	112	78	84	71	111
訓 練	444	12	13	25	51	43	42	16	23	27	61	95	36
試 験	1,305	61	129	75	156	67	156	80	125	58	147	59	192
そ の 他	2,051	140	109	169	153	146	142	199	211	190	179	178	235
転 送	171	13	11	8	15	11	11	15	27	14	14	12	20

# 携帯電話からの月別119番受信状況

平成23年中

種 別	月												
	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	6,167	443	384	435	426	418	445	561	698	563	561	581	652
火 災	133	6	8	15	13	14	7	4	14	16	10	17	9
救 急	3,732	285	253	250	240	252	285	321	411	342	341	352	400
救 助	61	3	5	9	3	2	3	10	9	1	4	3	9
そ の 他 の 災 害	34		2	6	2	4	3		4	4	3	4	2
いた ず ら	11			2	1				2	2	1		3
間 違 い	330	20	16	22	38	15	22	35	40	31	33	29	29
問 合 せ	251	20	15	25	16	13	16	26	29	17	22	20	32
病 院 問 合 せ	438	41	38	38	28	35	37	35	41	35	37	24	49
訓 練	59				8	6	3	4	6	1	8	18	5
試 験	48	1			5	5	1	9	10	5	7	3	2
そ の 他	941	60	37	60	64	66	58	103	110	97	83	104	99
転 送	129	7	10	8	8	6	10	14	22	12	12	7	13

# 月別気象状況

平成23年中

区分	気温℃			風速m/s		相対湿度%		実効湿度%		降水量 mm
	最低	最高	平均	最大	平均	最小	平均	最小	平均	
1月	-3.7	8.9	1.9	18.4	2.0	39.0	76.5	69.5	77.0	23.0
2月	-3.0	16.5	5.7	20.1	1.8	21.7	67.2	60.5	67.7	121.0
3月	-1.5	18.9	6.6	16.1	2.3	16.0	65.0	55.6	66.0	33.0
4月	1.0	24.3	12.4	18.3	2.2	16.7	62.1	48.9	61.2	125.0
5月	9.7	30.9	18.7	20.3	1.9	21.3	67.3	58.1	66.7	334.5
6月	14.6	36.1	23.7	13.2	1.7	30.8	72.2	64.9	72.9	162.5
7月	21.0	36.1	27.6	20.3	1.8	35.4	73.7	66.0	72.8	198.0
8月	21.2	37.4	28.2	11.5	1.4	44.2	77.1	70.1	77.1	156.5
9月	12.2	34.0	24.5	23.1	2.3	27.0	77.2	70.4	76.9	298.0
10月	7.2	26.7	17.9	14.2	1.6	25.5	73.1	65.9	73.4	132.0
11月	1.9	25.0	13.1	15.8	1.4	26.4	76.5	65.7	76.2	75.0
12月	-3.1	15.7	5.8	14.6	1.7	42.1	78.5	71.7	78.9	35.5
年間	-3.7	37.4	15.5	23.1	1.9	16.0	72.2	48.9	72.2	1,694.0

(観測地:大和消防出張所 数値は、小数点第2位以下を四捨五入)

## 一宮市の警報・注意報発表基準

警報の種類	基準	
暴風	平均風速	20m/s
暴風雪	平均風速	20m/s 雪を伴う
大雨(浸水害)	雨量基準	平坦地:3時間雨量 90mm
		平坦地以外:1時間雨量 80mm
洪水	雨量基準	平坦地:3時間雨量 90mm
		平坦地以外:1時間雨量 80mm
	流域雨量指数基準	青木川流域=13
		大江用水流域=14
複合基準	平坦地:3時間雨量70mmかつ流域雨量指数日光川流域=5	
大雪	降雪の深さ	24時間降雪の深さ20cm

注意報の種類	基準	
強風	平均風速	13m/s
風雪	平均風速	13m/s 雪を伴う
大雨	雨量基準	平坦地:3時間雨量 40mm
		平坦地以外:1時間雨量 30mm
	土壌雨量指数基準	111
洪水	雨量基準	平坦地:3時間雨量 40mm
		平坦地以外:1時間雨量 30mm
	流域雨量指数基準	青木川流域=10
		大江用水流域=11
大雪	降雪の深さ	24時間降雪の深さ5cm
雷	落雷等により被害が予想される場合	
乾燥	最小湿度30%で、実効湿度60%	
濃霧	視程	100m
霜	早霜・晩霜期に最低気温3℃以下	
低温	冬期:最低気温-4℃以下	
着氷・着雪	著しい着氷(着雪)が予想される場合	
記録的短時間大雨情報	1時間雨量	100mm

消防団

## 消防団の現況

消防団は郷土愛護の精神に基づき、地域に密着した防災活動機関として地震・風水害・火災等の災害時においては、市民の生命財産の保護等消防防災活動に当たるとともに、平常時には、火災予防広報、防災指導等に従事し、地域防災上重要な役割を果たしています。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災を機に大規模災害発生時の消防力の強化が極めて重要な課題となっております。本市においても平成24年4月1日から大規模災害及び昼間帯の建物火災のみに出動する支援団員制度を導入しました。

平成23年度中における主な活動は、火災出動延べ186回、1,580人、訓練出動延べ2,475回、19,765人でその他、出初式、観閲式、警戒警備等に出動し活躍しています。

このように地域防災の中核として広域な活動を任務とする消防団員に対して本市では、災害補償制度、退職報償金制度等の充実を図り、また、教育訓練の充実、若手リーダーの育成等に努めています。

## 消防団及び消防団員の状況

平成24年4月1日現在

団 数	分 団 数	定 数	消 防 団 員 現 員 数							
			合 計	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 (支 援 団 員)
1	25	578	526 (3)	1	4	25	25	25	25	421 (3)

※( )内は支援団員数

## 消防団の活動状況

平成23年度中

区 分	合 計	火 災	訓 練	式 典	警 戒 警 備	水 難 捜 索	風 水 害	点 検
延 出 動 回 数	3,113	186	2,475	55	117		5	275
延 出 動 人 員	23,680	1,580	19,765	576	1,195		22	542

## 年報酬額

平成24年4月1日現在

階級	基本団員							支援団員
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	団員
金額 (円)	125,000	104,500	72,500	54,000	42,000	40,500	39,000	10,000

## 費用弁償

平成24年4月1日現在

出動区分	災害出動	訓練等 出動	観閲出動	出初め 出動	警戒出動	年末 警戒出動	機械点検 出動
金額 (円)	2,450 以内	1,600 以内	2,350 以内	2,350 以内	1,900 以内	1,950 以内	1,900 以内

## 消防団員の退職状況

平成23年度中(単位 人)

退職 団員数	18歳以上 25歳未満	25歳以上 30歳未満	30歳以上 35歳未満	35歳以上 40歳未満	40歳以上 45歳未満	45歳以上 50歳未満	50歳以上
53	1	5	4	14	12	6	11

## 消防団員の新任状況

平成23年度中(単位 人)

新任 団員数	18歳以上 25歳未満	25歳以上 30歳未満	30歳以上 35歳未満	35歳以上 40歳未満	40歳以上 45歳未満	45歳以上	41歳以上の 再入団員数
37	3	5	9	6	8	4	2

## 消防団員の職業構成と就業形態

平成24年4月1日現在(単位 人)

合計	職業構成				就業形態			
	公務員等			その他	被 雇 用 者	自 営 業 者	家 族 従 事 者	そ の 他
	国 家 公 務 員	地 方 公 務 員	に 準 ず る 職 員					
526	1	15	13	497	324	141	27	34

# 消防団員の年齢

平成24年4月1日現在(単位 人)

区分	合計	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 (支 援 団 員)
<b>合計</b>	<b>526 (3)</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>25</b>	<b>25</b>	<b>25</b>	<b>25</b>	<b>421 (3)</b>
18歳・19歳	1							1
20歳から24歳	7							7
25歳から29歳	21						2	19
30歳から34歳	36				1	4		31
35歳から39歳	95				1	2	4	88
40歳から44歳	112			5	2	8	3	94
45歳から49歳	93		1	5	6	7	4	70
50歳から54歳	73 (1)		1	7	9	1	5	50 (1)
55歳から59歳	50 (1)			4	5	2	3	36 (1)
60歳から64歳	26		2	2		1	4	17
65歳から69歳	9	1		1	1			6
70歳から74歳	2			1				1
75歳以上	1 (1)							1 (1)
<b>平均年齢</b>	<b>44.7</b>	<b>66.0</b>	<b>56.5</b>	<b>51.7</b>	<b>49.6</b>	<b>44.0</b>	<b>47.2</b>	<b>43.8</b>

※( )内は支援団員数

# 消防団員の勤続年数

平成24年4月1日現在(単位 人)

区 分	合 計	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 ( 支 援 団 員 )
<b>合 計</b>	<b>526 (3)</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>25</b>	<b>25</b>	<b>25</b>	<b>25</b>	<b>421 (3)</b>
1年未満から5年	184				1	4	7	172
6年から10年	116			2	5	6	3	100
11年から15年	97 (1)			6	5	7	9	70 (1)
16年から20年	45 (1)		1	4	5	6	1	28 (1)
21年から25年	42			8	7	1	4	22
26年から30年	23		2	3	1	1		16
31年から35年	9						1	8
36年から40年	6			1	1			4
41年から45年	2	1	1					
46年以上	2 (1)			1				1 (1)
<b>平均年数</b>	<b>10.8</b>	<b>42.0</b>	<b>28.3</b>	<b>20.3</b>	<b>16.4</b>	<b>12.3</b>	<b>11.8</b>	<b>9.5</b>

※( )内は支援団員数

予 防

## 火災予防普及活動状況

火災発生防止と火災発生時の早期通報、初期消火、避難誘導等一連の初期消火活動が行われるためには、市民一人ひとりの火災予防に対する理解と認識が必要です。そこで市民の火災予防に対する認識を深めるために、春秋の火災予防運動を中心に市広報誌等に火災予防記事の掲載、また、事業所等の消防訓練時に防火管理体制の確立等幅広い広報活動を展開しています。

(上段:実施回数)  
平成23年度中 (下段:参加人員)

区 分	市 広 報 掲 載	消 防 訓 練	研 修 会 講 演 会	甲種防火管理者 新規講習 再講習
<b>合 計</b>	<b>22</b>	<b>765 57,930</b>	<b>23 1,815</b>	<b>5 341</b>
4 月	2	64 3,674	2 260	
5 月	1	83 4,392	2 22	2 191
6 月	2	72 3,933	4 129	
7 月	3	29 2,353	1 20	
8 月	2	30 2,599	1 630	
9 月	1	97 10,770	2 86	
10 月	2	76 6,387		
11 月	2	107 7,307	1 30	2 109
12 月	2	59 4,894	1 120	
1 月	3	34 4,149	5 394	
2 月		47 3,977	3 94	再講習 1 41
3 月	2	67 3,495	1 30	

## 幼年・少年・婦人消防クラブの現況

平成24年4月1日現在

幼 年 消 防 ク ラ ブ		少 年 消 防 ク ラ ブ		婦 人 消 防 ク ラ ブ	
ク ラ ブ 数	ク ラ ブ 員 数	ク ラ ブ 数	ク ラ ブ 員 数	ク ラ ブ 数	ク ラ ブ 員 数
90	11,325	42	8,105	256	16,618

# 査察対象物数

平成24年4月1日現在

防火対象物		査察種別	1 種	2 種	3 種	合 計	特定防火対象物	非特定防火対象物
<b>合 計</b>			<b>1,153</b>	<b>1,741</b>	<b>953</b>	<b>3,847</b>	<b>1,384</b>	<b>2,463</b>
1	イ	映画館・観覧場等	6			6	6	
	ロ	公会堂・集会場	79		61	140	140	
2	イ	キャバレー・カフェ等	1		3	4	4	
	ロ	遊技場・ダンスホール	24			24	24	
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等	2			2	2	
	ニ	カラオケボックス等	18			18	18	
3	イ	待合・料理店	4			4	4	
	ロ	飲食店	72		180	252	252	
4		百貨店・マーケット	209		27	236	236	
5	イ	旅館・ホテル	25		1	26	26	
	ロ	寄宿舎・共同住宅		731	351	1,082		1,082
6	イ	病院・診療所	83		9	92	92	
	ロ	老人短期入所施設等	66			66	66	
	ハ	老人デイサービスセンター・保育所等	126		9	135	135	
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	27			27	27	
7		小・中・高・大学校等	14	65	7	86		86
8		図書館等		7		7		7
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場	1			1	1	
	ロ	公衆浴場		4	2	6		6
10		車両停車場・船舶・航空機発着場						
11		神社・寺院・教会		10	41	51		51
12	イ	工場・作業場	34	416	44	494		494
13	イ	自動車車庫・駐車場	3	11		14		14
14		倉庫	30	229	10	269		269
15		官公署・事務所等	13	188	127	328		328
16	イ	特定複合用途防火対象物	312		39	351	351	
	ロ	特定以外の複合用途防火対象物	4	77	42	123		123
17		文化財建造物		3		3		3
18		アーケード						

## 備考

- 1種: 定期点検報告を必要とする、又は消火設備(消火器を除く)の設置を必要とする、又は自動火災報知設備の設置を必要とする特定防火対象物並びに5項ロを除く延べ面積5,000平方メートル以上の非特定防火対象物
- 2種: 消火設備(消火器を除く)の設置を必要とする、又は自動火災報知設備の設置を必要とする非特定防火対象物(第1種を除く)
- 3種: 消防法第8条第1項に定める防火管理者を必要とする防火対象物(上記防火対象物を除く)

# 中高層建築物数

平成24年4月1日現在

区 分	合 計	3 階	4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	9 階	10 階	11 階	12 階	13 階	14 階	15 階	18 階	20 階	21 階
合 計	3,408	1,861	748	315	136	89	102	37	50	28	15	14	6	4	1	1	1
宮 西	254	115	55	25	14	14	12	5	4	5	1		3	1			
貴 船	186	101	36	14	9	6	8	2	6	2	1	1					
神 山	385	169	101	19	25	15	22	16	10	3		4		1			
大 志	281	148	59	37	13	2	7		4		3	3	1	1	1	1	1
向 山	112	62	30	5	3	3	6		2	1							
富 士	119	64	24	16	5	4	2		3			1					
葉 栗	61	31	20	7		3											
西 成	204	124	44	20	4	3	5	2	2								
丹 陽 町	336	199	83	23	15	2	4	4	2	3	1						
浅 井 町	66	36	12	8	2	2	1	4		1							
北 方 町	31	16	6	3		2	3	1									
大 和 町	381	194	82	43	22	20	12	1	5	1	1						
今伊勢町	162	103	22	11	7	4	2	1	2	4	4	1	1				
奥 町	82	57	11	5	2	1	3		2	1							
萩原町	75	43	14	6	2	3	4		1	2							
千 秋 町	72	44	21	7													
起	23	17	2	1		1	1						1				
小信中島	77	46	9	11	2	2	1		4	1	1						
三 条	120	70	20	17	4	1	3				2	3					
大 徳	63	27	20	10	2		1	1		1	1						
朝 日	41	18	17	5	1												
開 明	66	49	11	3	1				1	1							
木曾川町	211	128	49	19	3	1	5		2	2		1		1			

# 各種届出件数

平成23年度中

区 分	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
消 防 用 設 備 等 着 工 届	209	10	18	20	16	12	8	21	22	18	20	29	15
避 難 ・ 警 報 設 備 着 工 届	134	15	4	7	9	5	7	9	9	16	13	29	11
消 防 用 設 備 等 設 置 届	250	24	13	35	21	7	22	16	12	23	16	20	41
共 同 防 火 管 理 協 議 事 項 届													
消 防 用 設 備 等 の 特 例 適 用 願 書	5				1			1		2		1	
喫 煙 等 の 禁 止 解 除 申 請 書	52	8	6	10	6	2	3	6	3	3	3	2	
ボ イ ラ ー 等 設 置 届	32	2	2	2	5	4		5	2	3	1	2	4
指 定 洞 道 等 届													
圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 貯 蔵 取 扱 開 始 届	39		1	2	1	12	2	2	2	5	3	5	4
消 防 用 設 備 等 点 検 結 果 報 告 書	3,300	307	230	263	208	269	292	319	329	337	154	237	355
防 火 管 理 者 選 任 ( 解 任 ) 届	492	140	36	86	35	28	19	29	26	22	13	23	35
消 防 計 画 作 成 ( 変 更 ) 届 【 防 火 管 理 】	337	48	30	55	33	25	19	19	20	17	14	25	32
防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	111	5	6	11	2	13	8	3	4	9	10	12	28
発 電 設 備 設 置 届	14		1	2	1				2		2	5	1
変 電 設 備 設 置 届	28	1	1	1	3	1	1		1	2	4	10	3
蓄 電 池 設 備 設 置 届	8				1				2	2		2	1
ネ オ ン 管 灯 設 備 設 置 届													
火 災 と ま ぎ ら わ し い 煙 ・ た き 火 届	81	1	2	4	2	2	2	5	17	37	5	1	3
煙 火 打 上 げ ・ 仕 掛 け 届	25	3	1		6	1	4	3	2	2	1		2
溶 接 ・ 溶 断 作 業 届	40	4	2	3	5	3	5	3	3	5	2	3	2
催 物 開 催 届	7	2		2	1			1	1				
水 道 断 水 ・ 減 水 届													
道 路 工 事 届	2,518	196	105	232	187	227	209	224	254	230	217	221	216
少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 届	15	3			2	1			1	1	6	1	
少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 廃 止 届	12	2					1		1	6	2		
指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 届	11					3	1		3	2	1		1
指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 廃 止 届	3								3				
消 防 訓 練 実 施 届	760	62	101	45	33	61	80	86	102	43	41	52	54
防 火 防 災 訓 練 実 施 届	223	61	39	21	11	19	10	20	14	7	8	7	6
防 火 対 象 物 点 検 結 果 報 告 書	93	2	5	5	4	9	15	8	13	10	11	3	8
管 理 権 原 者 変 更 届	1	1											
自 衛 消 防 組 織 設 置 ( 変 更 ) 届 出 書													
防 災 管 理 者 選 任 ( 解 任 ) 届 出 書	2				1			1					
消 防 計 画 作 成 ( 変 更 ) 届 【 防 災 管 理 】	2				1						1		
防 災 管 理 点 検 結 果 報 告 書	3		1	2									

# 用途別同意建築物数

平成23年度中

防 火 対 象 物		合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<b>合 計</b>		<b>548</b>	<b>36</b>	<b>64</b>	<b>44</b>	<b>48</b>	<b>34</b>	<b>31</b>	<b>63</b>	<b>47</b>	<b>52</b>	<b>45</b>	<b>37</b>	<b>47</b>
1	イ 映画館・観覧場等													
	ロ 公会堂・集会場	8	1		1	1	3						1	1
2	イ キャバレー・カフェー等													
	ロ 遊技場・ダンスホール													
	ハ 性風俗関連特殊 営 業 店 舗 等													
	ニ カラオケボックス等													
3	イ 待 合 ・ 料 理 店													
	ロ 飲 食 店	7	1			1		1	2		2			
4	百貨店・マーケット	24		2	4	1	2	1	5	3	2		2	2
5	イ 旅 館 ・ ホ テ ル													
	ロ 寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	47	7	1	5	2	5	3	6		4	6	5	3
6	イ 病 院 ・ 診 療 所	17		1	1	2	1	3	2		1	3		3
	ロ 特定社会福祉施設等	9	1	2	1			1	1			1	1	1
	ハ 社会福祉施設・保育園等	15	1	1		1		1	4		3	2	2	
	ニ 幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校 等	1									1			
7	小・中・高・大学校等	5					1	1				1		2
8	図 書 館 等	1										1		
9	イ 蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場													
	ロ 公 衆 浴 場													
10	車 両 の 停 車 場 等	1				1								
11	神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	2											2	
12	イ 工 場 ・ 作 業 場	15	2	1	1	1			1	3	2		1	3
13	イ 自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場	21			2	2	9	1		1	2	1	3	
14	倉 庫	20	4	1			2	2	3	3	1	1	2	1
15	官 公 署 ・ 事 務 所 等	93	4	37	3	4	2	4	4	12	11	3	2	7
16	イ 特定複合用途防火対象物	6	1	1	1	1			1			1		
	ロ 特定以外の複合用途 防 火 対 象 物	9				1		1		1	2	1	3	
専 用 住 宅		247	14	17	25	30	9	12	34	24	21	24	13	24

# 危険物施設数

平成24年4月1日現在

区分	合計	製造所	貯蔵所								取扱所				
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	セルフ給油取扱所	一般取扱所	販売取扱所
<b>合計</b>	<b>512</b>	<b>3</b>	<b>329</b>	<b>70</b>	<b>57</b>	<b>49</b>	<b>111</b>		<b>36</b>	<b>6</b>	<b>180</b>	<b>124</b>	<b>31</b>	<b>55</b>	<b>1</b>
宮西	16		9	3		4	2				7	3	1	3	1
貴船	10		5		2		3				5	3	2	2	
神山	23		18	1	4	3	4		6		5	1		4	
大志	2		2				2								
向山	14		9	1			4		3	1	5	4	1	1	
富士	10		4			1	3				6	5	1	1	
葉栗	12		6		1		4			1	6	6	2		
西成	37		22	2	8	1	6		5		15	14	3	1	
丹陽町	44		29	8	1	1	16		3		15	13	4	2	
浅井町	16		9	1	1	3	4				7	3	1	4	
北方町	19	3	11	1	3		6			1	5	2		3	
大和町	38		20	4		2	12		1	1	18	13	4	5	
今伊勢町	21		16	5	2	5	2		2		5	1	1	4	
奥町	20		16	2		5	9				4	3	1	1	
萩原町	35		18	5	3	1	4		5		17	13	2	4	
千秋町	16		9	1	1	2	4		1		7	7	1		
起	9		6	2	2	2					3	1		2	
小信中島	11		9	4	1	4					2	2			
三条	17		8	2	1	3	2				9	6	4	3	
大徳	18		14	2	2	3	6		1		4	1		3	
朝日	62		50	18	16	3	9		4		12	5		7	
開明	26		19	5	2	4	6		1	1	7	4		3	
木曾川町	36		20	3	7	2	3		4	1	16	14	3	2	

# 指定数量の倍数・類別危険物施設数

平成24年4月1日現在

区分	合計	製造所	貯蔵所								取扱所						
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	セルフ給油取扱所	一般取扱所	販売取扱所		
許可施設数	512	3	329	70	57	49	111		36	6	180	124	31	55	1		
倍数別	5倍以下	181	1	149	34	9	26	49		29	2	31			30	1	
	5倍を超え 10倍以下	116		96	19	18	21	34			4	20	5		15		
	10倍を超え 50倍以下	120	1	72	16	28	2	24		2		47	38		9		
	50倍を超え 100倍以下	13	1	9	1	1		2		5		3	2		1		
	100倍を超え 150倍以下	10		1				1				9	9				
	150倍を超え 200倍以下	21		1		1						20	20	2			
	200倍を超え 1,000倍以下	51		1				1				50	50	29			
	1,000を超え 5,000倍以下																
	5,000倍を超え 10,000倍以下																
	1,0000倍を超えるもの																
	類別	第1類	1		1	1											
第2類																	
第3類																	
第4類		506	3	323	64	57	49	111		36	6	180	124	31	55	1	
第5類		3		3	3												
第6類																	
	混在	2		2	2												

# 危険物施設の設置・変更許可等

平成23年度中

区分	設置 変更	合計	貯蔵所							取扱所					
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	セルフ給油取扱所	一般取扱所	販売取扱所
許可	設置	4	3				1		2		1			1	
	変更	28	3	2			1				25	11	1	14	
仮使用承認		21	2	2							19	5		14	
完成検査	設置	8	6	2			2		2		2			2	
	変更	25	2	1			1				23	9	4	14	
仮貯蔵・仮取扱承認		11													

## タンク検査状況

平成23年度中

検査区分	容量	件数	小計	合計
水張検査	1万リットル以下のタンク	38	38	221
	1万リットルを超え、5万リットル以下のタンク			
	5万リットルを超え、10万リットル以下のタンク			
	10万リットルを超えるタンク			
水圧検査	1万リットル以下のタンク	27	183	
	1万リットルを超え、5万リットル以下のタンク	156		
	5万リットルを超え、10万リットル以下のタンク			
	10万リットルを超えるタンク			

## 危険物施設届出等状況

平成23年度中

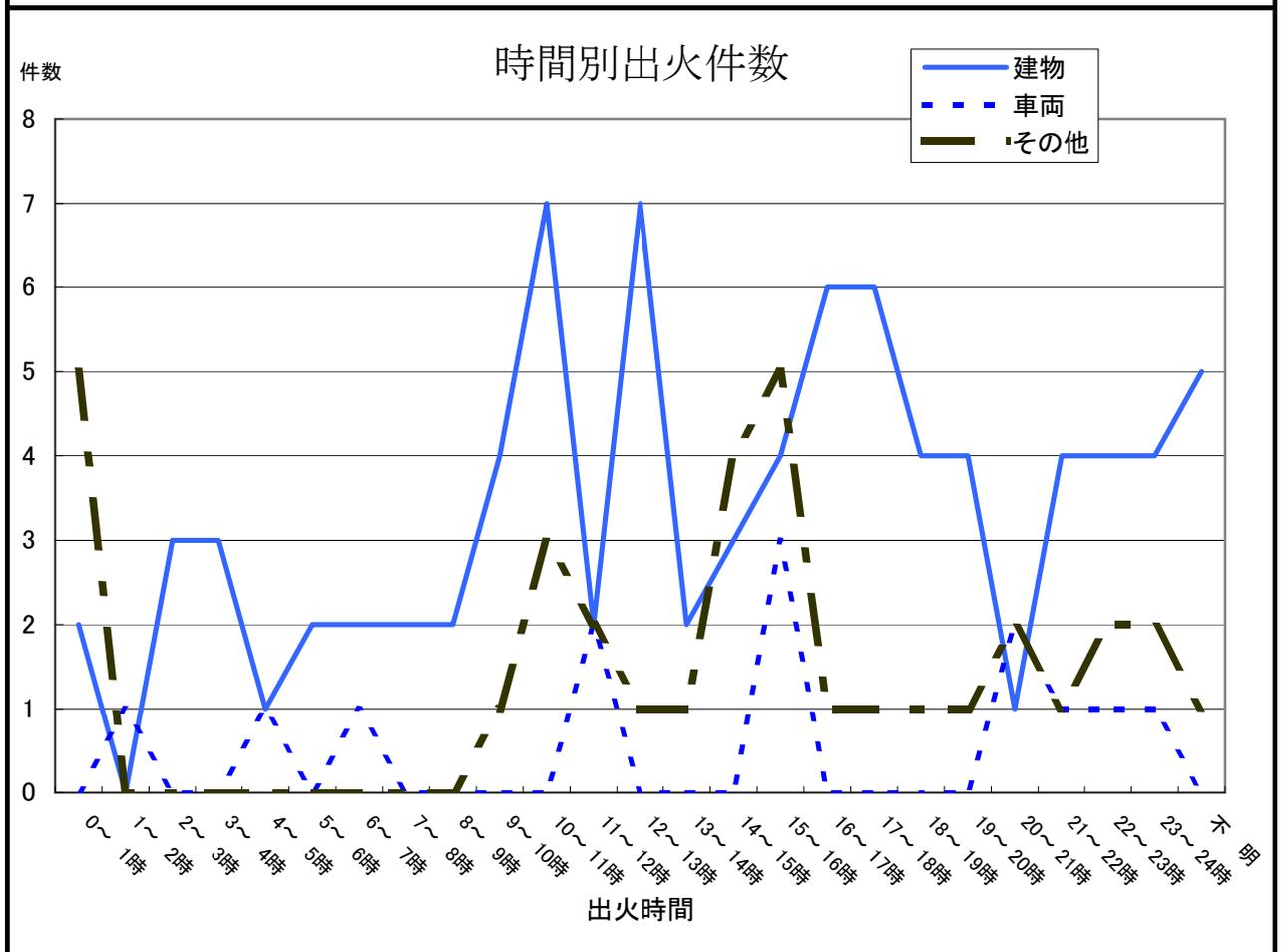
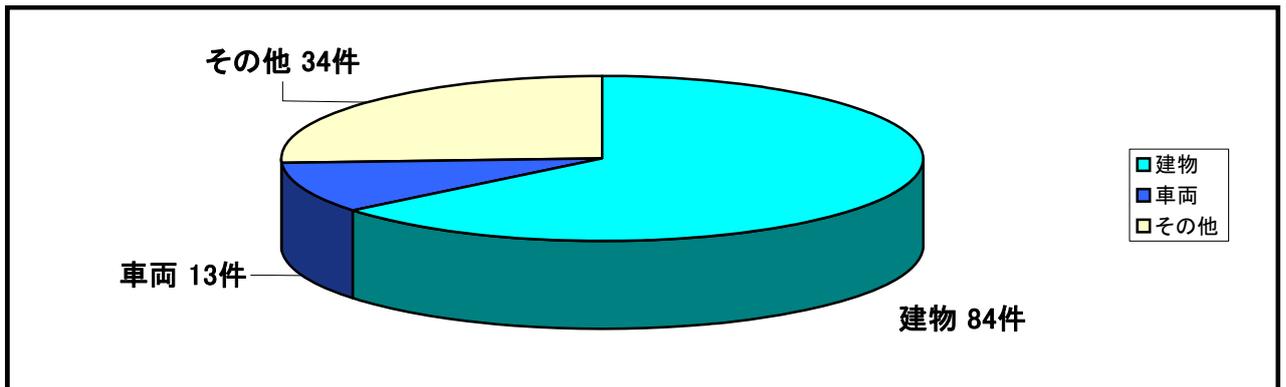
合計	予防規程制定・変更申請届	譲渡引渡届	品名・数量・倍数変更届	廃止届	変更届	事故発生届	休止・再開届	許可書等再交付申請届	設置・変更取りやめ届	設置・変更許可書	申請・取下げ届	保安監解任者届	資料提出書	火気使用届	軽微工事届	地下貯蔵タンク計画等届
181	2	7	1	20	34	4	1	1			29	56		24		2

火 災

# 火災の概況

平成23年中

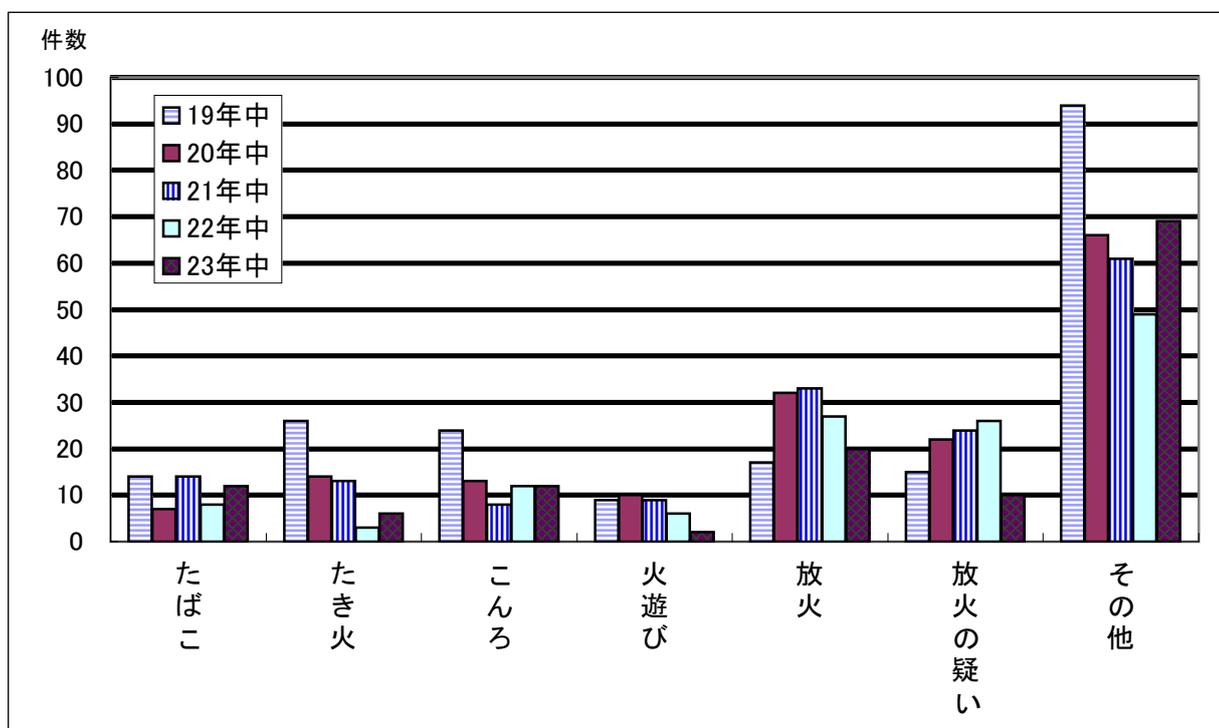
区分	火災件数	火災種別			焼損棟数 (棟)	り災世帯数 (世帯)	死者 (人)	負傷者 (人)	建物焼損床面積 (㎡)	建物焼損表面積 (㎡)	その他 (㎡)	損害額 (千円)
		建物	車両	その他								
合計	131	84	13	34	117	95	7	15	2,616	165	4,701	162,609



# 出火原因

(単位 件)

区分	合計	たばこ	たき火	こんろ	火遊び	放火	放火の疑い	その他
19年中	199	14	26	24	9	17	15	94
20年中	164	7	14	13	10	32	22	66
21年中	162	14	13	8	9	33	24	61
22年中	131	8	3	12	6	27	26	49
23年中	131	12	6	12	2	20	10	69



# 建物用途別・原因別件数

平成23年中

区 分	合 計	住 宅 火 災				店 舗	工 場 ・ 作 業 場	倉 庫	そ の 他
		計	一 般 住 宅	共 同 住 宅	併 用 住 宅				
合 計	84	55	38	13	4	6	10	2	11
た ば こ	7	5	4	1			1		1
こ ん ろ	12	10	4	4	2	1			1
風呂かまど	1	1	1						
ストーブ	6	6	5	1					
電気機器	1						1		
電灯・電話等 の配線	2					1	1		
配線器具	4	2	2			1			1
灯 火	1	1	1						
放 火	12	10	7	3					2
放火の疑い	4	2	2			1	1		
そ の 他	14	5	4	1		2	3		4
不 明	20	13	8	3	2		3	2	2

# 月別等の火災件数

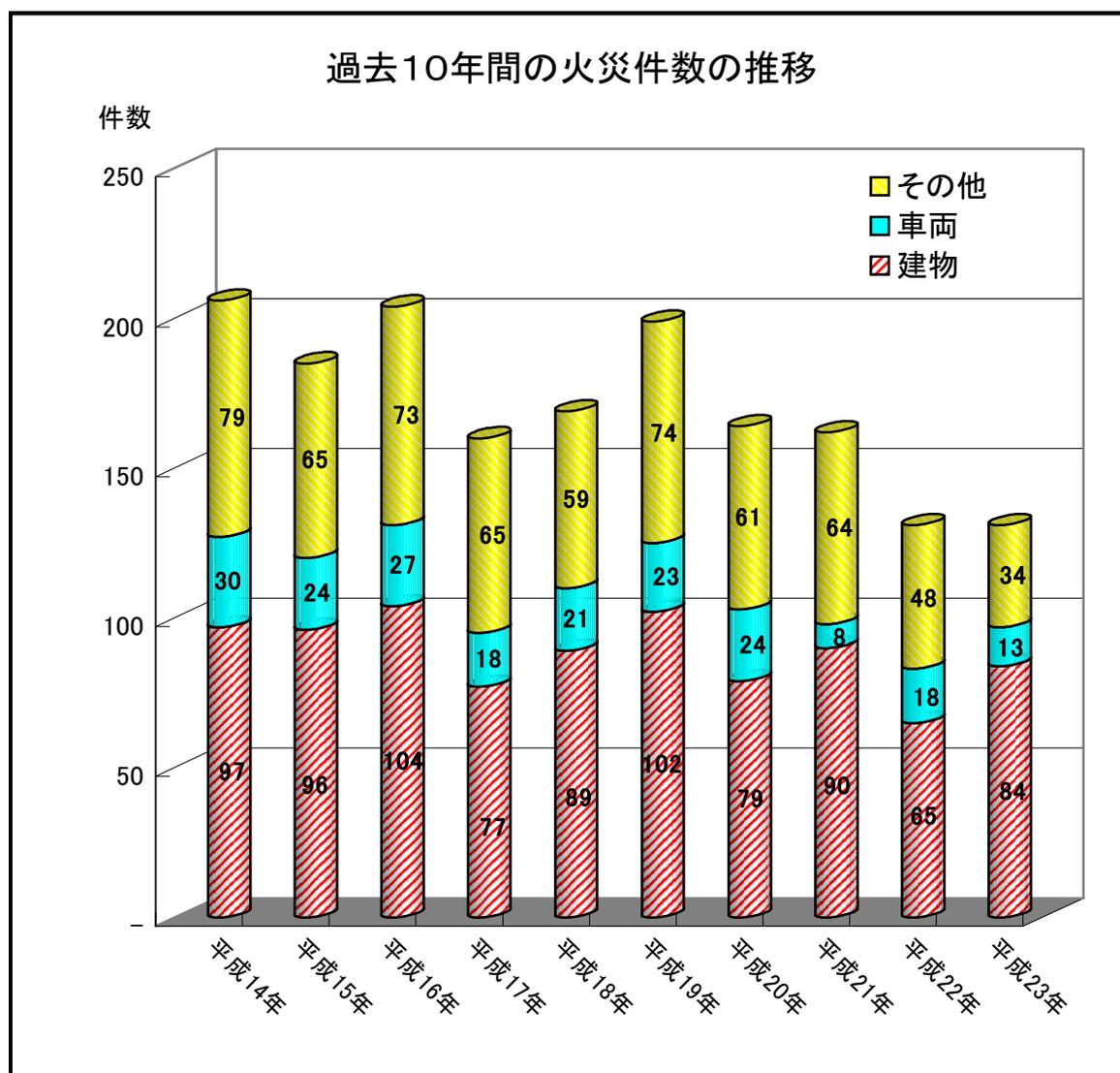
区 分	種 別 件 数					り 災 棟 数				り 災 世 帯			
	合 計	建 物		車 両	そ の 他	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損	り 災 人 員
		延 焼	不 延 焼										
<b>合 計</b>	<b>131</b>	<b>18</b>	<b>66</b>	<b>13</b>	<b>34</b>	<b>24</b>	<b>6</b>	<b>39</b>	<b>48</b>	<b>20</b>	<b>5</b>	<b>70</b>	<b>268</b>
宮 西	4	1	2		1	2	1	3	4	1		16	46
貴 船	2		2					2		2			2
神 山	4	1	3			1	1	2	2	1	2	3	4
大 志	1		1					1					
向 山	1			1				1					
富 士	6	3	3			3		2	4	4		6	25
葉 栗	12	4	6	1	1	1			9			5	17
西 成	4	2			2	3		4	1	2		4	15
丹 陽 町	18		7	4	7			5	2			5	21
浅 井 町	10	1	6	1	2	4	1	2	3	3	1	4	33
北 方 町	6		5		1	3	1	1	1	3		1	12
大 和 町	6		4	1	1			1	3			4	13
今 伊 勢 町	3		2		1				2			1	5
奥 町	6	1	3	2		3		2	1	1		2	8
萩 原 町	5		2		3			1	1			1	7
千 秋 町	7		4	1	2			2	2			3	7
起	3		2		1				2				
小 信 中 島	1		1					1				1	1
三 条	6	2	3		1	2		4	2	2	1	4	17
大 徳	8	1	2	1	4			2	2			4	10
朝 日	6	1	2		3		1	1	2				
開 明	1				1								
木 曾 川 町	11	1	6	1	3	2	1	2	5	1	1	6	25
1 月	9		6	1	2	2	2		2	2	2	2	19
2 月	11	1	5		5	3			4	2		3	11
3 月	19	1	11	2	5	2	1	5	7	2	2	7	17
4 月	13	1	8	1	3	1	1	2	6	1		7	30
5 月	12	2	6	3	1	2		9	2	2		9	33
6 月	8	1	5	1	1	2	1	4	6	1		20	56
7 月	4	1	2		1	2		1	2	2		2	12
8 月	11	1	8		2	1		6	3			3	13
9 月	7	2	2	1	2	3		1	4	2		3	17
10月	9		4	1	4	1		1	2	2		1	4
11月	18	7	3	1	7	4	1	7	5	3	1	7	28
12月	10	1	6	2	1	1		3	5	1		6	28

平成23年中

死傷者		焼損面積 (㎡)			損害額 (千円)					火り 災の 一件 当 た額 (千円)
死 者	傷 者	床 面 積	表 面 積	そ の 他	合 計	建 物	収 容 物	車 両	そ の 他	
7	15	2,616	165	4,701	162,609	136,656	20,218	5,080	655	1,241
		442	23	52	33,164	29,060	1,195	2,789	120	8,291
	1	52			2,584	1,214	1,370			1,292
1	1	148	5		5,484	4,764	417	290	13	1,371
		21			1,864	1,800	64			1,864
			2		727	5		686	36	727
1	1	194	16		6,138	5,051	1,087			1,023
		16	4	223	364	255	73		36	30
		202	14	505	7,729	3,333	4,396			1,932
1	1	43	6	1,980	6,582	5,532	449	358	243	366
1	5	588	14	169	46,622	42,655	3,821	131	15	4,662
1		314			21,999	19,277	2,719		3	3,667
	1	11			1,389	1,287	32	64	6	232
				80	6	6				2
1	2	166	14		3,390	2,718	476	196		565
		3		830	943	40	902		1	189
		7	1	50	926	400	373	153		132
				143						
		9			121	116	5			121
1	1	220	10		10,263	9,491	768		4	1,711
		9	21	230	768	292	85	293	98	96
	1	25	28		1,368	298	990		80	228
				40						
	1	146	7	399	10,178	9,062	996	120		925
1	5	445		18	23,166	19,946	2,994	200	26	
1		201	1	642	4,364	3,800	563		1	
2	2	206	10	768	14,707	12,061	1,358	1,026	262	
	3	117		2,051	24,277	21,444	2,713	120		
1		230	31		10,520	5,509	4,509	498	4	
		445	23	89	34,585	29,473	2,139	2,853	120	
1	2	207	3	80	9,530	9,176	354			
	1	85	29	155	3,350	1,194	2,102	53	1	
		282	4	6	22,905	22,262	501	131	11	
1		127		78	4,184	3,925	209	26	24	
	1	221	49	810	9,043	6,372	2,468		203	
	1	50	15	4	1,978	1,494	308	173	3	

# 過去10年間の火災発生件数

区分	火災件数			焼損床面積 (㎡)	死傷者		損害額 (千円)	
	合計	建物	車両		その他	死者		傷者
平成14年	206	97	30	79	5,022	9	14	401,461
平成15年	185	96	24	65	6,091	1	14	442,326
平成16年	204	104	27	73	2,904	2	28	256,268
平成17年	160	77	18	65	4,258	7	9	284,098
平成18年	169	89	21	59	7,986	5	35	823,324
平成19年	199	102	23	74	7,103	9	19	496,587
平成20年	164	79	24	61	2,016	10	15	120,129
平成21年	162	90	8	64	3,945	5	27	166,070
平成22年	131	65	18	48	3,362	8	20	121,566
平成23年	131	84	13	34	2,616	7	15	162,609



敬 防

# 消防車両の配置状況

消防本部・消防署

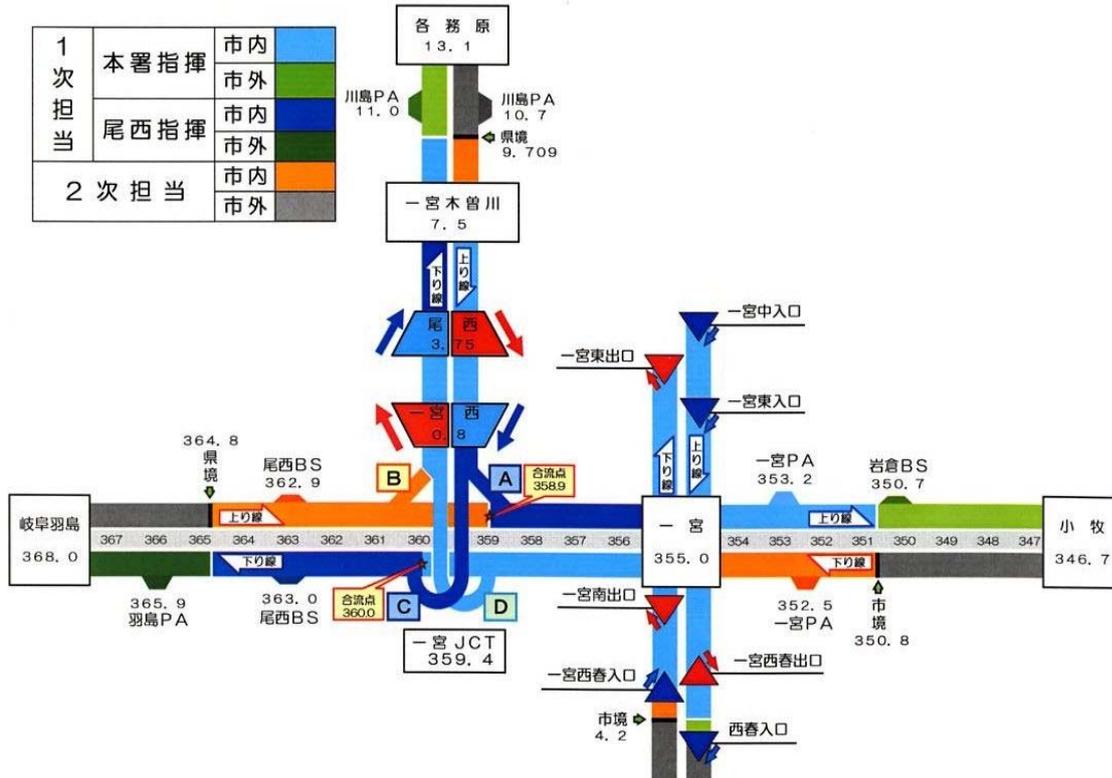
平成24年4月1日現在

区 分		車 両			
一 宮 消 防 署	本 部 ・ 本 署	司令車	2台	高所作業車	1台
		指揮車	1台	高規格救急自動車	2台
		水槽付消防ポンプ自動車	3台	広報車	9台
		はしご付消防自動車	1台	搬送車	2台
	西成消防出張所	水槽付消防ポンプ自動車	1台		
	千秋消防出張所	水槽付消防ポンプ自動車	1台	高規格救急自動車	1台
		消防ポンプ自動車	1台		
	浅井消防出張所	水槽付消防ポンプ自動車	1台		
	八 幡 消 防 分 署	司令車	1台	高規格救急自動車	1台
		水槽付消防ポンプ自動車	1台	広報車	1台
救助工作車		1台			
今伊勢消防出張所		水槽付消防ポンプ自動車	1台		
大和消防出張所		化学消防ポンプ自動車	1台	高規格救急自動車	2台
丹陽消防出張所	水槽付消防ポンプ自動車	1台	高規格救急自動車	1台	
尾 西 消 防 署	尾 西 消 防 署	司令車	1台	高所作業車	1台
		指揮車	1台	高規格救急自動車	1台
		水槽付消防ポンプ自動車	2台	広報車	3台
		化学消防ポンプ自動車	1台	搬送車	1台
	はしご付消防自動車	1台			
萩原消防出張所	水槽付消防ポンプ自動車	2台	高規格救急自動車	1台	
奥 消 防 出 張 所	水槽付消防ポンプ自動車	1台			
木 曾 川 消 防 署	木 曾 川 消 防 署	司令車	1台	高規格救急自動車	2台
		水槽付消防ポンプ自動車	2台	広報車	2台
		大型水槽車	1台	機材輸送車	1台
		救助工作車	1台		
	葉栗消防出張所	水槽付消防ポンプ自動車	1台	高規格救急自動車	1台
北方消防出張所	水槽付消防ポンプ自動車	1台			

# 高速道路の火災

平成10年12月13日、東海北陸自動車道が一宮JCT～尾西ICの開通により名神高速道路と結ばれ、さらに平成17年2月11日名古屋高速道路16号線が開通しました。

これに伴い本市の第1次担当区域は、下図に示すとおり広範囲になりました。



## <過去10年間の出動件数>

区分	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年
計	6(1)	4(2)	8(2)	6(1)	7	8	5(1)	3(1)	2	2
車両	5(1)	4(2)	7(1)	6(1)	6	8	4(1)	3(1)	2	2
その他	1		1(1)		1		1			

( )内は管外出動

平成17年2月以降、名古屋高速道路16号線を含む

# 災害種別の出動状況

平成23年中

区 分		出動件数(件)	出動車両数(台)	出動人員(人)	
<b>合 計(1)+(2)+(3)</b>		<b>3,244</b>	<b>4,307</b>	<b>15,662</b>	
小 計(1)		131	816	2,913	
火 災	一 般 火 災	建 物 火 災	80	670	2,389
		高 層 火 災	4	24	89
		車 両 火 災	11	39	142
		そ の 他 の 火 災	34	78	277
	特 殊 火 災	地 下 火 災			
		特 殊 車 両 火 災			
		航 空 機 火 災			
	特 別 火 災	指 定 建 物 火 災			
		危 険 物 施 設 火 災			
	高 速 自 動 車 道	車 両 火 災	2	5	16
		車 両 以 外 の 火 災			
		そ の 他 の 火 災			
	小 計(2)		178	309	1,114
警 戒	特 別 ガ ス 漏 れ				
	ガ ス 漏 れ	6	24	90	
	怪 煙	15	30	112	
	漏 油	63	73	258	
	そ の 他	94	182	654	
小 計(3)		2,935	3,182	11,635	
焼 損 事 故		28	108	391	
誤 報		31	139	508	
虚 報		6	29	103	
応 援 ( 火 災 ・ 警 戒 )		3	10	34	
救 急 支 援		2,867	2,896	10,599	

# 消防活動用資機材の配置

平成24年4月1日現在

	区 分	合 計	配 置 場 所													
			本 署	西 成	千 秋	浅 井	分 署	今 伊 勢	大 和	丹 陽	尾 西	萩 原	奥	木 曾 川	北 方	葉 栗
一般救助器具	かぎ付はしご	9	2				1				4		2			
	三連はしご	23	3	1	1	1	2	1	1	1	3	2	1	4	1	1
	金属製折りたたみはしご 又はワイヤーはしご	5			1		1		1	1		1				
	空気式救助マット	3					1				1			1		
	救命索発射銃	2					1							1		
	サバイバースリング 又は救助用縛帯	37	3	1	2	2	9	1	1	1	7	2	1	5	1	1
	平担架	7	1				1				3			2		
	バスケット担架	3					1				1			1		
	滑車	49	9				20							20		
	送排風機	2					1							1		
	安全帯	46	16				9				18			3		
	緩降機	2									1			1		
マンホール救助器具	3	1				1							1			
重量物排除器具	油圧ジャッキ	18	1	1	2	1	2	1	1	1	2	1	1	2	1	1
	油圧スプレッダー(大型含む)	6			1		1			1	1			1		1
	可搬ウインチ	10	2		1		2				3			2		
	油圧切断機(大型含む)	9			1		2			1	2			2		1
	マット型空気ジャッキ一式	3					1				1			1		
破壊・切断器具	エンジンカッター	15	1		1	1	2	1	1		2	1	1	2	1	1
	空気鋸	4					2				1			1		
	空気切断機	3					2							1		
	ガス溶断器	2									1			1		
	チェーンソー	4	1				1				1			1		
	鉄線鋏(カッター)	29	3	1	3	1	3	1	1	1	4	3	2	4	1	1
	万能斧	42	6	1	3	2	5	1	4	3	3	2	1	8	1	2
	携帯用コンクリート破壊器具	2					1							1		
	削岩機	5	2				1				1			1		
ハンマドリル	4	1				1				1			1			
測定器	放射線測定器	4	1				1							2		
	可燃性ガス測定器	22	3	1	2	1	2	1	1	1	2	2	1	3	1	1
	有毒ガス測定器	4					1		1		1			1		
	ポケット線量計	11					6							5		

平成24年4月1日現在

	区 分	合 計	配 置 場 所													
			本 署	西 成	千 秋	浅 井	分 署	今 伊 勢	大 和	丹 陽	尾 西	萩 原	奥	木 曾 川	北 方	葉 栗
NBC対策	防 毒 マ ス ク	49	10		3		8		6	3	3	3		10		3
	化 学 防 護 服	15	5			5							5			
	陽 圧 式 化 学 防 護 服	11	3			5							3			
	放 射 線 保 護 服	6				3							3			
	除 染 シ ャ ワ ー	1	1													
大規模災害	エ ア ー テ ン ト	3	3													
	画 像 探 索 機	2				1							1			
	熱 画 像 直 視 装 置	2	1								1					
水難器具	潜 水 器 具 一 式	10											10			
	救 命 胴 衣	205	26	9	8	9	12	9	9	14	35	9	4	34	9	18
	水 中 投 光 器	10												10		
	救 命 浮 環	37	6	1	3	1	3	1	2	2	5	3	1	6	1	2
	浮 標	3												3		
	救 命 ボ ー ト	31	2	2	2	2	3	2	2	2	3	2	1	3	2	3
	船 外 機	9	2								2			4		1
呼吸保護器具	空 気 呼 吸 器	113	18	4	8	4	9	4	4	4	23	8	4	15	4	4
	酸 素 呼 吸 器	10					5							5		
	簡 易 呼 吸 器	5					2							3		
隊員保護器具	防 塵 マ ス ク	115	15	5	10	5	10	5	5	5	15	10	5	15	5	5
	防 塵 メ ガ ネ	62	7	4	3	1	9	4	4	4	3	3	5	5	4	6
	耐 電 手 袋	20	3		1		5				1	4		5		1
	耐 電 衣	4					2							2		
	耐 電 ズ ボ ン	4					2							2		
	耐 電 長 靴	10	3				2				3			2		
	携 帯 警 報 器	73	8	3	6	3	8	3	3	4	11	7	3	8	3	3
	耐 熱 服	10							5		2			3		
その他	投 光 器 一 式	28	4	1	1	1	5	1	1	1	3	2	1	5	1	1
	携 帯 投 光 器	104	20	2	6	3	15	2	6	4	15	4	2	18	2	5
	強 力 携 帯 型 HID サ ー チ ラ イ ト	22	4	1	1	1	2	1	1	1	4	1	1	2	1	1
	携 帯 無 線 機	39	7	1	3	1	3	1	2	2	7	3	1	5	1	2
	特 定 小 電 力 ト ラ ン シ ー バ ー	168	41	4	11	4	12	4	10	7	28	11	4	21	4	7
	応 急 処 置 用 セ ッ ト	30	4	1	2	1	2	1	3	2	3	2	1	5	1	2
	加 圧 排 煙 機	1					1									

# 月別庁外業務活動状況

平成23年中

業務種別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
<b>合計</b>	<b>30,141</b>	<b>2,465</b>	<b>2,296</b>	<b>2,268</b>	<b>2,644</b>	<b>2,486</b>	<b>2,575</b>	<b>2,518</b>	<b>2,594</b>	<b>2,336</b>	<b>2,535</b>	<b>2,634</b>	<b>2,790</b>	
災害 出動	火災出動	131	9	11	19	13	12	8	4	11	7	9	18	10
	救急出動	15,692	1,506	1,212	1,334	1,205	1,209	1,278	1,354	1,426	1,167	1,249	1,243	1,509
	救急支援	2,867	291	211	209	202	188	248	220	240	235	235	280	308
	救助出動	214	16	13	24	22	21	17	18	23	11	13	10	26
	警戒出動	178	13	14	16	12	20	18	16	32	12	6	12	7
	搜索活動													
	応援出動	3				1	1						1	
	誤報等出動	37	4	2	1	4	3	2	3	4	5	2	5	2
焼損事故	28	1	1	2	2	2	2	3	4	2	5	2	2	
火災調査	131	9	11	19	13	12	8	4	11	7	9	18	10	
演習・訓練	署所訓練	5,729	231	280	191	545	528	608	591	606	548	592	587	422
	全署訓練	11	2	1	1			1	1		1		3	1
	合同訓練	3						1					2	
広報・指導	消火器取扱訓練	69	1	1	9	2	2	8	6	3	5	12	14	6
	予防広報	464		33	122	123	12	15	9	11	12	23	83	21
	その他	19	3	5	3		1			2	1	2	1	1
特別警戒	警戒巡回	370	3	22	18	20	13	6	19	26	55	62	84	42
	行催事警戒	20			4	14			2					
警防 調査	消防水利調査	656	43	39	30	20	55	104	94	56	38	46	24	107
	防火井戸性能試験	220		4	46	167	2							1
	空地等調査	272	54	29	23		1		5	3		57	64	36
	広聴調査	336	23	28	24	25	16	18	17	30	45	32	30	48
	対象物調査	19	1		5	2	5	2	2		1			1
	その他	78	4	3	8	3	8	5	18	10	8	3	7	1
	予防査察	867	162	273	69	1		10	13	8	46	70	45	170
その他	街頭消火器点検	694	56	59	38	117	164	26	23	48	71	38	24	30
	消防防災施設点検	264	15	14	21	18	22	16	26	20	40	21	38	13
	救命講習・救急法指導	313	10	10	10	11	54	105	30	18	14	17	25	9
	消防団訓練指導	392	1	16	19	99	124	57	29			31	12	4
	その他	64	7	4	3	3	11	12	11	2	5	1	2	3

# 消防水利の現況

平成24年4月1日現在

区 分	合 計	公 設					私 設				そ の 他				
		小 計	消 火 栓	防 火 井 戸	防 火 水 槽		小 計	消 火 栓	防 火 井 戸	防 火 水 槽		小 計	プ ール	貯 水 池	そ の 他
					40 \ 100 m <sup>3</sup> 未 満	100 m <sup>3</sup> 以 上				40 \ 100 m <sup>3</sup> 未 満	100 m <sup>3</sup> 以 上				
合 計	5,082	4,945	3,960	608	356	21	49	8	31	10	88	82	3	3	
	3,627	3,586	2,989	220	356	21	41		31	10					
宮 西	154	148	132	5	8	3	2		1	1	4	4			
	123	122	111		8	3	1			1					
貴 船	133	131	128	1	1	1	1			1	1	1			
	117	116	113	1	1	1	1			1					
神 山	192	187	167	11	7	2	3		1	2	2	2			
	174	172	155	8	7	2	2			2					
大 志	98	97	88	2	4	3					1	1			
	94	94	87		4	3									
向 山	102	99	89	7	3						3	3			
	80	80	71	6	3										
富 士	154	149	138	6	4	1	3		1	2	2	2			
	135	133	127	1	4	1	2			2					
葉 栗	276	270	214	37	19		1		1		5	5			
	216	216	173	24	19										
西 成	487	476	373	54	48	1	1			1	10	10			
	376	375	301	25	48	1	1			1					
丹 陽 町	372	366	331	26	9		1			1	5	4	1		
	259	258	238	11	9		1			1					
浅 井 町	266	261	196	37	27	1	1			1	4	4			
	211	210	161	21	27	1	1			1					
北 方 町	147	145	108	8	29						2	2			
	117	117	88		29										
大 和 町	450	434	344	51	37	2	8		1	6	8	8			
	317	310	253	18	37	2	7			6					
今伊勢町	190	177	144	21	12		7			4	6	5	1		
	136	129	105	12	12		7			4					
奥 町	137	129	105	7	16	1	3			3	5	2		3	
	65	62	45		16	1	3			3					
萩 原 町	339	332	260	56	15	1	2		1	1	5	4	1		
	238	237	199	22	15	1	1			1					
千 秋 町	302	293	237	31	25		2		2		7	7			
	231	231	188	18	25										
起	58	56	40	13	2	1	1			1	1	1			
	33	32	29		2	1	1			1					
小信中島	130	128	91	34	2	1					2	2			
	62	62	54	5	2	1									
三 条	183	179	126	46	4	3	2			2	2	2			
	96	94	82	5	4	3	2			2					
大 徳	125	122	93	26	3		1			1	2	2			
	46	45	41	1	3		1			1					
朝 日	322	318	229	84	5						4	4			
	116	116	94	17	5										
開 明	116	112	91	19	2		1			1	3	3			
	81	80	68	10	2		1			1					
木曾川町	349	336	236	26	74		9			8	4	4			
	304	295	206	15	74		9			8					

(備考) 下段は消防水利基準に該当するもの

## 応援協力計画

大規模な災害または特殊な災害が発生し、本市の消防力だけでは対処不可能な場合には関係協力機関に応援協力を要請し、消防隊の効率的な運用により的確な災害活動を行い、被害を最小限に防止するため一宮市消防本部は、様々な応援協定等を締結しています。

平成24年4月1日現在

応援協定等	
1	大規模災害消防応援実施計画
2	愛知県内広域消防相互応援協定
3	愛知県消防広域応援基本計画
4	愛知県消防活動等援助要綱
5	愛知県緊急消防援助隊受援計画
6	愛知県下高速道路における消防相互応援協定
7	高速道路における消防相互応援協定(名神)
8	高速道路における消防相互応援協定(東海北陸)
9	愛知県防災ヘリコプター支援協定
10	愛知県防災ヘリコプター緊急運航要領
11	ドクターヘリ運航要領
12	尾張西北部地区消防相互応援協定
13	木曽川流域消防相互応援協定
14	大規模特殊災害時における広域航空消防応援実施要綱
15	消防相互応援協定(岐阜県各務原市)
16	航空事故に伴う災害発生時の連絡調整に関する協定
17	航空事故及び航空事故に伴う災害が発生した場合の連絡調整に関する協定
18	災害活動の協力に関する協定
19	都市ガス災害対策に関する業務協約
20	LPガス災害対策に関する業務協約

## 緊急消防援助隊の概要

緊急消防援助隊は、平成7年1月17日の阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、国内で発生した地震等の大規模災害時における人命救助活動等をより効果的かつ迅速実施し得るよう、全国の消防機関相互による援助体制を構築するため全国の消防本部の協力を得て平成7年6月に創設されたものであり、現在その部隊は、全国の消防本部から登録された指揮支援部隊、都道府県指揮隊、消火部隊、救助部隊、救急部隊、後方支援部隊、航空部隊、水上部隊、特殊災害部隊及び特殊装備部隊から構成されています。

一宮市消防本部は、消火部隊3隊、救助部隊1隊、救急部隊1隊、後方支援部隊1隊が登録されています。

## 東日本大震災における緊急消防援助隊の派遣・活動状況について

平成 23 年 3 月 11 日消防庁長官から、愛知県知事に緊急消防援助隊運用要綱第7条に基づく出動の指示があり、本市においても愛知県知事からの派遣要請を受け、東北地方太平洋沖地震の被災地である宮城県に平成 23 年 3 月 12 日から 4 月 24 日までの間、派遣隊数延べ 29 隊、派遣人員延べ 103 名を派遣しました。

区分	派遣隊数	派遣人員	活動場所	派遣期間
第 2 次隊	3 隊	12 名	宮城県亶理郡亶理町及び山元町	3/12～3/15
第 3 次隊	2 隊	7 名	宮城県亶理郡亶理町及び山元町	3/13～3/16
第 5 次隊	2 隊	7 名	宮城県亶理郡亶理町及び山元町	3/17～3/22
第 6 次隊	2 隊	7 名	宮城県亶理郡亶理町	3/20～3/25
第 7 次隊	2 隊	7 名	宮城県亶理郡亶理町	3/23～3/28
第 8 次隊	2 隊	7 名	宮城県亶理郡亶理町	3/26～3/30
第 9 次隊	2 隊	7 名	宮城県亶理郡亶理町	3/29～4/ 3
第10次隊	2 隊	7 名	宮城県亶理郡亶理町	4/ 1～4/ 6
第11次隊	2 隊	7 名	宮城県亶理郡亶理町	4/ 4～4/ 9
第12次隊	2 隊	7 名	宮城県亶理郡亶理町	4/ 7～4/12
第13次隊	2 隊	7 名	宮城県亶理郡亶理町	4/10～4/15
第14次隊	2 隊	7 名	宮城県亶理郡亶理町	4/13～4/18
第15次隊	2 隊	7 名	宮城県亶理郡亶理町	4/16～4/21
第16次隊	2 隊	7 名	宮城県亶理郡亶理町	4/19～4/24

※第1次隊及び第4次隊の派遣については、本市消防本部該当なし



緊急消防援助隊派遣隊員出発式

(一宮市消防本部)



緊急消防援助隊愛知県隊結隊式

(新城PA)



ベースキャンプから被災地へ出動する愛知県隊

(宮城県亶理郡亶理町)



搜索現場へ出動する愛知県隊

(宮城県亶理郡山元町)



被災地での搜索活動

(宮城県亶理郡亶理町)



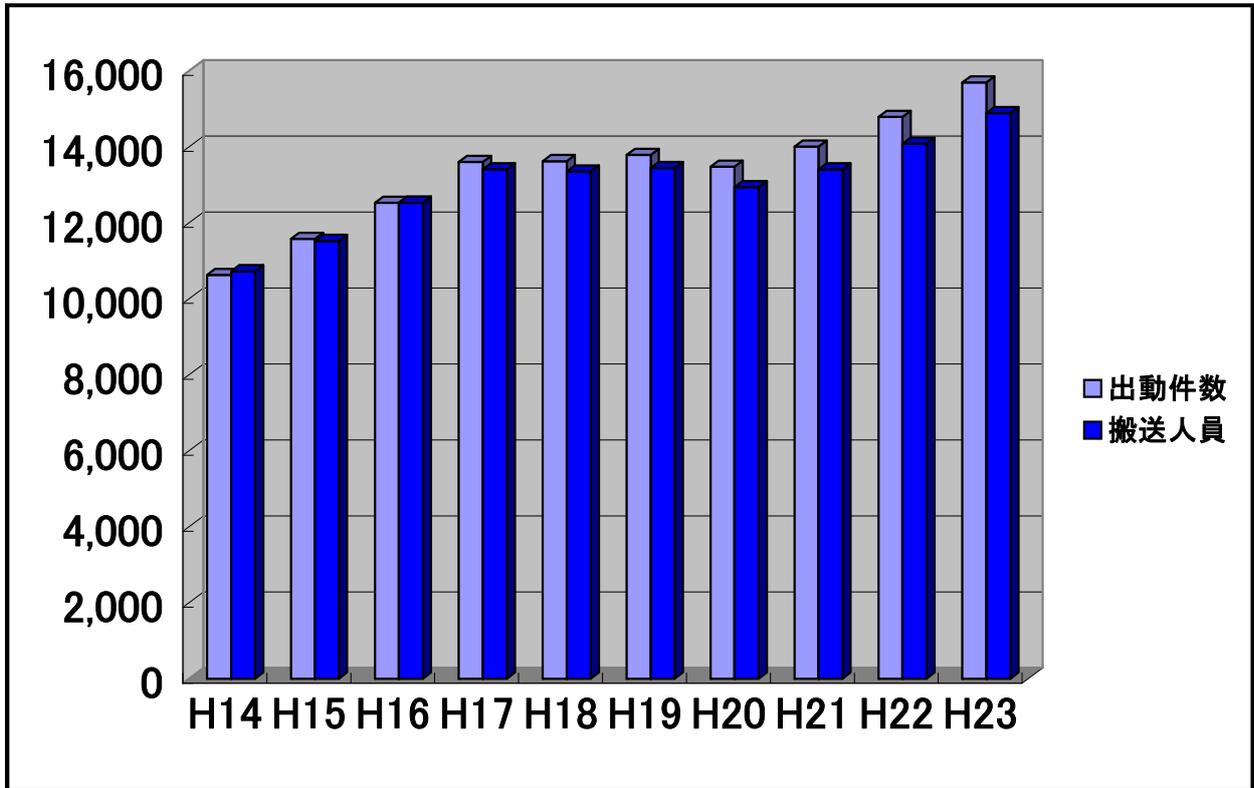
被災地での搜索活動

(宮城県亶理郡亶理町)

救 急

救 助

## 過去10年間の救急活動状況



区分	(上段) 出動件数 / (下段) 搬送人員											その他
	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	
H14	10,624	19		3	1,983	123	86	1,167	89	137	6,229	788
	10,722	13		1	2,470	122	100	1,138	90	109	6,038	641
H15	11,573	16	1	7	2,085	116	88	1,322	104	122	6,936	776
	11,521	9	1	2	2,486	116	93	1,277	105	87	6,702	643
H16	12,528	19	2	10	2,193	104	76	1,459	110	152	7,611	792
	12,529	22		2	2,672	103	79	1,426	105	127	7,337	656
H17	13,600	13		3	2,051	153	106	1,572	100	144	8,453	1,005
	13,407	9		1	2,418	151	112	1,524	97	122	8,136	837
H18	13,622	31		5	1,957	151	108	1,542	107	170	8,564	987
	13,346	35		1	2,279	150	117	1,496	101	143	8,222	802
H19	13,784	31		5	1,948	138	86	1,613	88	160	8,733	982
	13,444	17		1	2,278	138	89	1,567	76	118	8,379	781
H20	13,478	100	6	5	1,792	146	96	1,529	85	159	8,427	1,133
	12,935	12	1	1	2,012	146	104	1,490	79	119	8,071	900
H21	14,007	101		4	1,707	129	80	1,622	86	181	8,912	1,185
	13,403	24		1	1,891	128	83	1,589	80	149	8,547	911
H22	14,786	88		12	1,894	146	104	1,751	72	171	9,430	1,118
	14,078	14		1	2,011	146	106	1,698	62	132	9,061	847
H23	15,692	94	2	5	1,846	168	123	1,829	73	169	10,252	1,131
	14,887	15			1,955	167	128	1,773	67	126	9,781	875

# 曜日・月別救急出動件数

平成23年中

事故種別 区分		火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 等 輸 送	そ の 他	
曜 日 別	月	15		1	255	36	10	259	9	27	1,521	130	2	14	24	<b>2,303</b>
	火	14	2	1	257	25	12	220	13	28	1,494	156	1	22	19	<b>2,264</b>
	水	10			275	26	13	251	11	22	1,403	154		18	19	<b>2,202</b>
	木	11			277	24	8	249	9	25	1,403	116		18	15	<b>2,155</b>
	金	15			273	30	7	259	10	22	1,372	129	1	15	21	<b>2,154</b>
	土	14		1	281	18	29	289	12	20	1,542	111		15	23	<b>2,355</b>
	日	15		2	228	9	44	302	9	25	1,517	66		18	24	<b>2,259</b>
<b>合 計</b>		<b>94</b>	<b>2</b>	<b>5</b>	<b>1,846</b>	<b>168</b>	<b>123</b>	<b>1,829</b>	<b>73</b>	<b>169</b>	<b>10,252</b>	<b>862</b>	<b>4</b>	<b>120</b>	<b>145</b>	<b>15,692</b>
月 別	1月	11			118	8	3	193	6	14	1,045	85		8	15	<b>1,506</b>
	2月	3			133	14	6	144	5	15	811	61		10	10	<b>1,212</b>
	3月	9			133	6	5	167	8	10	887	86		14	9	<b>1,334</b>
	4月	11			152	8	5	149	6	14	785	61	2	5	7	<b>1,205</b>
	5月	10			146	17	14	132	4	17	765	80		10	14	<b>1,209</b>
	6月	7		1	158	16	13	135	8	17	810	79		16	18	<b>1,278</b>
	7月	6			179	18	24	132	4	12	890	69		7	13	<b>1,354</b>
	8月	10	2	1	160	25	9	137	8	17	968	72		5	12	<b>1,426</b>
	9月	7			156	22	12	141	9	13	736	46	1	6	18	<b>1,167</b>
	10月	5		1	178	13	11	151	6	13	763	82		16	10	<b>1,249</b>
	11月	8		1	168	10	8	145	3	15	803	65		10	7	<b>1,243</b>
	12月	7		1	165	11	13	203	6	12	989	76	1	13	12	<b>1,509</b>

# 曜日・月別救急搬送人員

平成23年中

事故種別 区分		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
		曜日別	月	4			271	36	10	249	9	18	1,446
火	2				263	25	13	211	11	22	1,433	156	2,136
水	1				282	26	15	246	11	17	1,338	159	2,095
木	2				294	24	8	236	8	21	1,360	116	2,069
金	5				279	30	8	257	9	15	1,309	131	2,043
土					307	17	29	282	11	11	1,455	112	2,224
日	1				259	9	45	292	8	22	1,440	68	2,144
<b>合計</b>		<b>15</b>			<b>1,955</b>	<b>167</b>	<b>128</b>	<b>1,773</b>	<b>67</b>	<b>126</b>	<b>9,781</b>	<b>875</b>	<b>14,887</b>
月別	1月	6			123	8	4	188	5	10	994	85	1,423
	2月				142	13	6	140	5	12	765	61	1,144
	3月	1			139	6	5	161	7	5	845	88	1,257
	4月	3			155	8	6	142	6	10	740	61	1,131
	5月				156	17	15	128	4	12	734	80	1,146
	6月				169	16	13	129	6	13	775	80	1,201
	7月	1			193	18	24	126	4	9	847	71	1,293
	8月	2			169	25	9	131	7	12	928	72	1,355
	9月				166	22	12	137	8	11	709	46	1,111
	10月				184	13	12	149	6	10	735	87	1,196
	11月	1			189	10	9	143	3	13	768	65	1,201
	12月	1			170	11	13	199	6	9	941	79	1,429

# 地区別救急出動件数

平成23年中

地区 事故種別	合計	宮	貴	神	大	向	富	葉	西	丹	浅	北	大	今	奥	萩	千	尾	木	管	
		西	船	山	志	山	士	栗	成	陽	井	方	和	伊勢	町	原	秋	西	曾	川	外
<b>合計</b>	<b>15,692</b>	<b>745</b>	<b>516</b>	<b>800</b>	<b>322</b>	<b>339</b>	<b>537</b>	<b>680</b>	<b>1,374</b>	<b>1,020</b>	<b>860</b>	<b>349</b>	<b>1,630</b>	<b>905</b>	<b>509</b>	<b>747</b>	<b>697</b>	<b>2,344</b>	<b>1,224</b>	<b>94</b>	
火災	94	2	2	3	2	1	4	4	3	9	10	7	8	3	7	3	4	13	7	2	
自然災害	2								2												
水難	5										1			1			1	2			
交通事故	1,846	105	70	82	33	36	88	87	163	158	66	32	202	81	47	93	92	262	141	8	
労働災害	168	5	1	5	4	4	8	4	16	22	7	3	13	6	6	14	12	25	13		
運動競技	123	7	4	1		2	19	27	12	1	5	2	8	4	2	1	14	10	4		
一般負傷	1,829	45	63	103	50	48	67	83	137	112	93	48	184	115	78	90	62	305	146		
加害	73	1	4	8	1		4	1	1	4	4	2	13	4	3	1	7	7	7	1	
自損行為	169	4	7	8	2	6	4	9	15	16	4	5	29	9	4	10	12	12	13		
急病	10,252	371	310	556	214	219	334	441	927	678	641	243	1,106	640	322	513	407	1,491	829	10	
その他	転院搬送	862	79	52	22	15	17	3	17	85	9	25	1	49	35	35	12	84	199	50	73
	医師搬送	4											1			1	1	1			
	資機材輸送	120	120																		
	その他	145	6	3	12	1	6	6	7	13	11	5	5	17	8	4	9	2	18	12	

# 地区別救急搬送人員

平成23年中

地区 事故種別	合計	宮	貴	神	大	向	富	葉	西	丹	浅	北	大	今	奥	萩	千	尾	木	管
		西	船	山	志	山	士	栗	成	陽	井	方	和	伊勢	町	原	秋	西	曾	川
<b>合計</b>	<b>14,887</b>	<b>611</b>	<b>506</b>	<b>750</b>	<b>303</b>	<b>312</b>	<b>505</b>	<b>652</b>	<b>1,310</b>	<b>979</b>	<b>814</b>	<b>330</b>	<b>1,563</b>	<b>864</b>	<b>479</b>	<b>725</b>	<b>656</b>	<b>2,271</b>	<b>1,163</b>	<b>94</b>
火災	15		1	1			1			1	4	1	1		3			1	1	
自然災害																				
水難																				
交通事故	1,955	114	74	81	32	33	85	95	165	173	67	33	222	85	49	104	93	286	153	11
労働災害	167	5	1	5	4	4	8	4	16	22	7	3	13	6	6	14	12	24	13	
運動競技	128	7	4	1		2	23	27	12	1	5	2	8	4	2	1	14	11	4	
一般負傷	1,773	44	61	102	49	48	63	81	133	107	92	48	179	109	73	87	59	299	139	
加害	67	1	4	7	1		2	1	1	4	4	2	13	4	3	1	6	7	5	1
自損行為	126	1	5	7	1	6	4	5	13	12	2	3	21	8	3	8	8	8	11	
急病	9,781	360	302	524	201	202	316	421	882	646	608	235	1,056	613	305	498	380	1,436	787	9
その他	875	79	54	22	15	17	3	18	88	13	25	3	50	35	35	12	84	199	50	73

# 現場到着所要時間別救急出動件数

平成23年中

現場到着 所要時間 事故種別	3 分 未 満	3 分 以 上 5 分 未 満	5 分 以 上 10 分 未 満	10 分 以 上 20 分 未 満	20 分 以 上	合 計	所 場 要 到 着 時 最 短 間 (分)	所 場 要 到 着 時 最 長 間 (分)	所 場 要 到 着 平 均 間 (分)
	合 計	309	2,300	11,430	1,637		16	15,692	/
急 病	121	1,479	7,613	1,031	8	10,252	0	30	7.2
交通 事故	19	226	1,344	253	4	1,846	0	36	7.5
一般 負傷	20	292	1,316	201		1,829	0	16	7.1
そ の 他	149	303	1,157	152	4	1,765	0	30	6.3

# 収容所要時間別救急搬送人員

平成23年中

収 容 所要時間 事故種別	10 分 未 満	10 分 以 上 20 分 未 満	20 分 以 上 30 分 未 満	30 分 以 上 60 分 未 満	60 分 以 上 120 分 未 満	120 分 以 上	合 計	収 容 最 短 所 要 時 間 (分)	収 容 最 長 所 要 時 間 (分)	収 容 平 均 所 要 時 間 (分)					
	うち 管 外	うち 管 外	うち 管 外	うち 管 外	うち 管 外	うち 管 外									
合 計	2	1,044	42	7,920	402	5,800	796	116	59	5	3	14,887	/	/	28.9
急 病	1	642	26	5,333	244	3,744	449	58	32	3	1	9,781	8	365	28.6
交通 事故		110	5	935	60	884	113	26	8			1,955	13	115	30.2
一般 負傷		129	6	905	67	729	87	10	2			1,773	11	110	28.9
そ の 他	1	163	5	747	31	443	147	22	17	2	2	1,378	9	191	28.6

# 年齢区分・傷病程度別救急搬送人員

平成23年中

事故種別 区分		合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	合計	14,887	15			1,955	167	128	1,773	67	126	9,781	875
	死亡	297	1			11	1		10		16	256	2
	重症	1,574	3			95	13	3	84	1	19	1,132	224
	中等症	5,579	4			363	66	28	571	17	42	3,916	572
	軽症	7,431	7			1,485	87	97	1,108	49	49	4,472	77
	その他	6				1						5	
新生児	小計	143										4	139
	死亡												
	重症	20										1	19
	中等症	118										2	116
	軽症	5										1	4
	その他												
乳幼児	小計	733				68			176			445	44
	死亡												
	重症	23				3			1			12	7
	中等症	160				4			18			109	29
	軽症	550				61			157			324	8
	その他												
少年	小計	697	1			252	1	66	87	5	5	267	13
	死亡												
	重症	24				10		1	1		1	5	6
	中等症	139				36		10	20	2		65	6
	軽症	533	1			205	1	55	66	3	4	197	1
	その他	1				1							
成人	小計	5,348	9			1,162	129	59	349	46	105	3,257	232
	死亡	61				3	1		2		9	45	1
	重症	424	3			45	9	2	17	1	17	266	64
	中等症	1,681	2			216	50	17	90	13	37	1,118	138
	軽症	3,180	4			898	69	40	240	32	42	1,826	29
	その他	2										2	
高齢者	小計	7,966	5			473	37	3	1,161	16	16	5,808	447
	死亡	236	1			8			8		7	211	1
	重症	1,083				37	4		65		1	848	128
	中等症	3,481	2			107	16	1	443	2	5	2,622	283
	軽症	3,163	2			321	17	2	645	14	3	2,124	35
	その他	3										3	

## 救急高度化の推移

区	分	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年
一	宮 市 人 口	382,127	383,996	385,637	386,116	386,365
救	急 出 動 件 数	13,784	13,478	14,007	14,786	15,692
人	口 1 万 人 当 た り の 出 動 件 数	361	351	363	383	406
高	規 格 救 急 車 運 用 台 数	10	10	10	10	10
救	急 救 命 士 数	61	64	69	72	77
気	管 挿 管 救 命 士 数	4	6	8	10	11
薬	剤 投 与 救 命 士 数	16	23	31	39	45
救	急 搬 送 人 員 ( A )	13,444	12,935	13,403	14,078	14,887
心	肺 停 止 傷 病 者 搬 送 人 員 ( B )	353	375	358	356	388
バ	イ ス タ ン ダ ー C P R 件 数 ( C )	162	188	202	198	247
心	肺 停 止 傷 病 者 搬 送 率 % ( B / A )	2.6	2.9	2.7	2.5	2.6
バ	イ ス タ ン ダ ー C P R 実 施 率 % ( C / B )	45.9	50.1	56.4	55.6	63.7

一 宮 市 人 口 :各年の10月1日現在

気 管 挿 管 救 命 士 :医師の具体的指示下において気管挿管の処置を行うことができる救命士

薬 剤 投 与 救 命 士 :医師の具体的指示下において薬剤投与の処置を行うことができる救命士

バ イ ス タ ン ダ ー C P R :居合わせた人による心肺蘇生法等の一次救命処置  
(胸骨圧迫、人工呼吸などが実施されていたもの)

## 救急隊員の行った応急処置等件数

区 分	応急処置対象人員	応急処置件数合計	止血	固定	人工呼吸	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保					
								計	※1	※2	※3	※4	
合 計	合 計	14,788	66,928	236	2,017	172	389	4,592	876	64	40	205	2
	死 亡	297	1,605		21	10	284	291	291	26	29	144	1
	重 症	1,564	8,421	11	152	114	104	1,148	345	27	9	60	1
	中等症	5,514	25,715	68	614	43	1	2,149	187	8		1	
	軽 症	7,407	31,162	157	1,229	5		1,004	53	3	2		
	その他	6	25		1								
急 病	小 計	9,770	44,918	47	137	146	333	3,530	760	52	28	184	
	死 亡	256	1,364		2	6	247	252	252	19	24	133	
	重 症	1,132	6,249		13	95	85	880	291	23	4	50	
	中等症	3,909	18,514	6	42	40	1	1,671	167	7		1	
	軽 症	4,468	18,771	41	80	5		727	50	3			
	その他	5	20										
交 通 事 故	小 計	1,945	9,022	32	1,205	8	8	387	23	1	1	1	
	死 亡	11	79		11	3	7	11	10	1	1	1	
	重 症	95	606	4	85	5	1	69	12				
	中等症	362	1,994	11	283			151	1				
	軽 症	1,476	6,338	17	825			156					
	その他	1	5		1								
一 般 負 傷	小 計	1,765	7,655	121	506	4	24	228	44	5	11	17	2
	死 亡	10	57		1		10	10	10	2	4	7	1
	重 症	84	461	3	33	4	14	47	23	3	5	10	1
	中等症	571	2,574	41	220			93	8				
	軽 症	1,100	4,563	77	252			78	3		2		
	その他												
そ の 他	小 計	1,308	5,333	36	169	14	24	447	49	6		3	
	死 亡	20	105		7	1	20	18	19	4		3	
	重 症	253	1,105	4	21	10	4	152	19	1			
	中等症	672	2,633	10	69	3		234	11	1			
	軽 症	363	1,490	22	72			43					
	その他												

※1 経鼻エアウェイを使用しての気道確保

※2 喉頭鏡・鉗子等による異物除去

※3 救急救命士法に基づき重度傷病者に対して行う救急救命処置のうち、  
ラリングアルマスク等を使用しての気道確保

※4 気管挿管による気道確保

平成23年中

区分	保温	被覆	在宅療法	除細動	静脈路確保	その他	血圧測定	心音呼吸音	血中酸素飽和度	心電図	薬剤投与	
合計	合計	154	1,178	135	36	84	13,708	14,025	3,945	14,377	10,968	36
	死亡	1	1		18	49	227	33	36	34	288	21
	重症	18	49	23	18	34	1,432	1,474	586	1,491	1,407	15
	中等症	55	305	69		1	5,178	5,360	1,673	5,495	4,517	
	軽症	80	823	43			6,865	7,152	1,648	7,351	4,752	
	その他						6	6	2	6	4	
急病	小計	88	60	122	33	77	9,492	9,306	2,929	9,452	8,374	32
	死亡				16	47	198	25	25	26	248	20
	重症	11	2	22	17	29	1,083	1,074	473	1,075	1,087	12
	中等症	33	22	64		1	3,840	3,859	1,340	3,900	3,528	
	軽症	44	36	36			4,366	4,343	1,090	4,446	3,507	
	その他						5	5	1	5	4	
交通事故	小計	7	390			1	1,623	1,887	625	1,925	901	
	死亡		1			1	10	4	6	4	11	
	重症	3	25				85	94	49	93	81	
	中等症	1	93				327	357	167	362	241	
	軽症	3	271				1,200	1,431	402	1,465	568	
	その他						1	1	1	1		
一般負傷	小計	18	590	11	1	6	1,585	1,669	199	1,726	920	3
	死亡				1	1	5	2	4	2	10	1
	重症		10			5	79	77	23	77	64	2
	中等症	3	147	4			518	562	61	567	350	
	軽症	15	433	7			983	1,028	111	1,080	496	
	その他											
その他	小計	41	138	2	2		1,008	1,163	192	1,274	773	1
	死亡	1			1		14	2	1	2	19	
	重症	4	12	1	1		185	229	41	246	175	1
	中等症	18	43	1			493	582	105	666	398	
	軽症	18	83				316	350	45	360	181	
	その他											

# 高速道路の救急活動状況

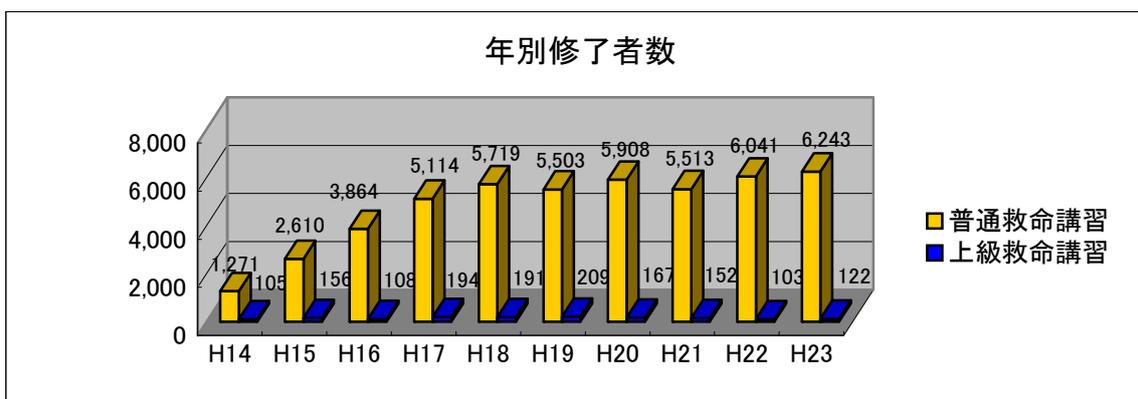
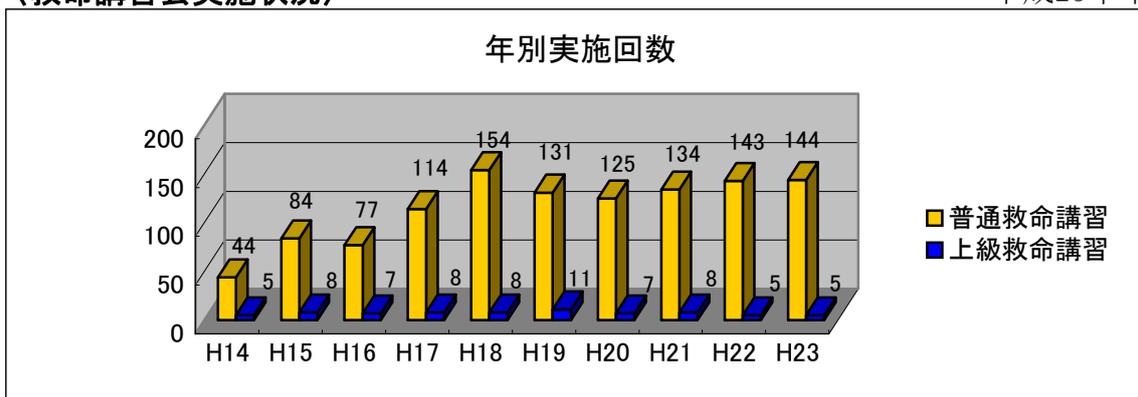
平成23年中

区	分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
出 動 件 数	合 計	62	1	4	3	1	5	6	16	6	1	5	9	5	
	事故種別	交通事故	46		2	3	1	4	2	15	4		5	7	3
		急 病	9		1				2		2	1		1	2
		そ の 他	7	1	1			1	2	1				1	
	地域別	市 内	53	1	3	3		4	3	16	5	1	5	7	5
		市 外	2					1			1				
		県 外	7		1		1		3					2	
	不 搬 送	9	1				2	2	2				2		
	搬 送 人 員	合 計	73		4	5	1	4	4	23	8	1	7	9	7
		事故種別	交通事故	62		2	5	1	4	2	22	6		7	8
急 病			8		1				1		2	1		1	2
一般負傷			2		1					1					
そ の 他			1						1						
性 別		男	47		3	4		2	3	14	7		2	5	7
		女	26		1	1	1	2	1	9	1	1	5	4	
傷 病 程 度 別		死 亡													
		重 症	4					1						2	1
		中 等 症	17			2			2	1	3		2	4	3
	軽 症	52		4	3	1	3	2	22	5	1	5	3	3	
	そ の 他														

# 応急手当等の普及活動状況

〈救命講習会実施状況〉

平成23年中



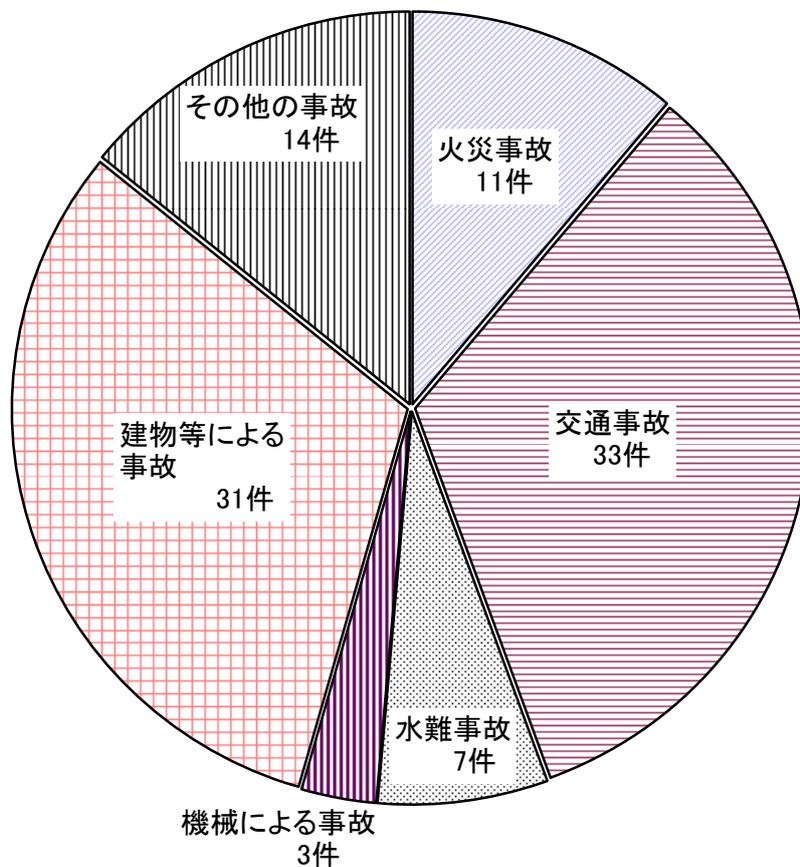
## 〈救急法実施状況〉

区	分	合	計	学	校	保	育	園	防	災	会	各	種	団	体	事	業	所	そ	の	他
平成14年	実施回数	91	35	1	2	25	27	1													
	参加人員	4,062	1,775	30	100	1,244	873	40													
平成15年	実施回数	106	34	2	2	29	39														
	参加人員	6,553	2,212	60	660	1,926	1,695														
平成16年	実施回数	103	44	5	1	35	18														
	参加人員	5,079	2,113	156	200	1,822	788														
平成17年	実施回数	137	72	6	3	32	24														
	参加人員	6,900	3,837	109	457	1,693	804														
平成18年	実施回数	182	77	1	21	45	38														
	参加人員	8,573	4,306	20	1,000	2,114	1,133														
平成19年	実施回数	155	71	5	20	29	25	5													
	参加人員	6,188	3,275	108	782	1,229	663	131													
平成20年	実施回数	186	75	4	6	53	33	15													
	参加人員	7,729	3,244	46	1,428	1,953	725	333													
平成21年	実施回数	225	62	6	14	92	37	14													
	参加人員	8,095	2,611	112	544	3,641	940	247													
平成22年	実施回数	220	78	5	20	70	37	10													
	参加人員	9,987	3,762	86	2,606	2,318	1,000	215													
平成23年	実施回数	210	80	13	27	54	34	2													
	参加人員	8,609	3,191	283	1,705	1,542	878	1,010													

# 救助活動状況

平成23年中

区 分	出動件数	出 動		活動件数	活動人員	救助人員
		台 数	人 員			
<b>合 計</b>	<b>214</b>	<b>1,466</b>	<b>6,142</b>	<b>99</b>	<b>1,063</b>	<b>90</b>
火 災 事 故	67	846	3,913	11	134	3
交 通 事 故	61	269	959	33	363	34
水 難 事 故	7	32	113	7	93	7
自然災害・風水害						
機械による事故	5	22	76	3	42	2
建物等による事故	41	166	602	31	343	30
ガス及び酸欠事故						
破 裂 事 故						
そ の 他 の 事 故	33	131	479	14	88	14



# 月別救助出動状況

平成23年中

区 分		合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	出動件数	214	16	13	24	22	21	17	18	23	11	13	10	26
	出動人員	6,142	545	311	698	604	654	484	408	570	341	362	555	610
火 災 事 故	出動件数	67	6	3	9	7	7	5	3	7	4	4	6	6
	出動人員	3,913	398	160	474	376	447	299	158	336	226	229	495	315
交 通 事 故	出動件数	61	2	4	9	2	5	6	5	6	5	6	2	9
	出動人員	959	28	62	136	28	76	97	100	85	83	90	31	143
水 難 事 故	出動件数	7		1				1	1	3				1
	出動人員	113		15				15	17	48				18
自然災害・風水害	出動件数													
	出動人員													
機械による事故	出動件数	5		1		2	1			1				
	出動人員	76		15		32	14			15				
建物等による事故	出動件数	41	2	3	4	8	5	2	6	2	2	1		6
	出動人員	602	31	44	58	121	73	30	85	28	32	14		86
ガス及び酸欠事故	出動件数													
	出動人員													
破 裂 事 故	出動件数													
	出動人員													
その他の事故	出動件数	33	6	1	2	3	3	3	3	4		2	2	4
	出動人員	479	88	15	30	47	44	43	48	58		29	29	48

## 過去5年間の救助活動状況

区 分	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
出 動 件 数	213	183	203	195	214
活 動 件 数	88	92	99	88	99
活 動 人 員	988	1,160	1,153	1,018	1,063
救 助 人 員	83	103	99	76	90

# 救助訓練等実施状況

平成23年度中

## (陸上)

5月24日	交通事故等の対応訓練	(稲沢市)
6月28日	鉄道災害事故救助講習会	(名古屋市)
11月30日・12月1日	電柱事故救助研修	(中部電力株式会社)
12月16日	第14回全国消防救助シンポジウム	(東京都)
12月17日	車両構造講習会及び訓練会	(名古屋市)
2月6・8日	名古屋市消防局救助隊員受託研修	(名古屋市)
2月22・23日	塵芥収集車救助研修	(環境センター)
3月22日	電気自動車等講習会	(尾張旭市)

## (水難)

5月18日	尾張西北部消防合同水難救助訓練潜水隊事前訓練 (扶桑町大字小淵地内 木曾川左岸及び中州)
5月26日	尾張西北部消防合同水難救助訓練 (扶桑町大字小淵地内 木曾川左岸及び中州)
6月13・14日	潜水各種検索訓練 (富田字砂原地内 木曾川左岸河川敷及び水面)
7月6日	水難救助訓練(水面救助訓練)
8月10日	(北方町北方地内 木曾川南派川左岸河川敷一帯)
9月1・2・26・27日	潜水基本技術訓練 (富田字砂原 尾西プール)
11月14・15日	ドライスーツを使用した潜水訓練
1月16・17日	(航空自衛隊小牧基地体育訓練施設)

防 災

## 街頭消火器設置状況

平成24年4月1日現在(単位 本)

連 区	設 置 本 数	連 区	設 置 本 数
宮 西	414	今 伊 勢 町	810
貴 船	383	奥 町	456
神 山	549	萩 原 町	584
大 志	334	千 秋 町	501
向 山	329	起	133
富 士	428	小 信 中 島	304
葉 栗	470	三 条	346
西 成	954	大 徳	301
丹 陽 町	707	朝 日	414
浅 井 町	563	開 明	247
北 方 町	296	木 曾 川 町	1,008
大 和 町	1,097	<b>合 計</b>	<b>11,628</b>

## 街頭消火器火災使用状況

平成23年度中

区 分	建物火災		車両火災		その他の火災	
	件数	本数	件数	本数	件数	本数
<b>合 計</b>	<b>11</b>	<b>15</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>4</b>
4 月			1	1	1	1
5 月	4	7				
6 月					1	1
7 月	1	1				
8 月	1	1				
9 月						
10 月					1	2
11 月	2	2				
12 月	2	3				
1 月						
2 月						
3 月	1	1				

## 広域避難場所(地域防災計画より抜粋)

平成24年3月31日現在

名 称	所 在 地	面 積 (㎡)	収容可能人員(人)
大平島公園	朝日2-6-1	17,412	8,700
彦田公園	花池4-25-1	19,834	9,900
五城公園	西五城字中川田50	21,964	10,900
尾西公園	三条字賀11-1	17,842	8,900
奥町公園	奥町字宮郭7外	43,849	21,900
富田山公園	富田字砂原2118	93,876	46,900
大野極楽寺公園	浅井町河田、大野、極楽寺	384,000	192,000
光明寺公園	光明寺、更屋敷、北方町北方	279,000	139,500
浅井山公園	浅井町東浅井字下之瀬外	35,577	17,700
萬葉公園	萩原町戸苺、築込	48,423	24,200
愛知県一宮総合運動場	千秋町佐野字向農756	117,845	58,900
平島公園野球場	羽衣2-5	26,000	13,000
一宮商業高等学校第2運動場	富塚字西長箴1	20,700	10,300
尾西運動場	開明字柳苗代1-1	16,000	8,000
木曾川運動場	木曾川町黒田字北宿三の切1-1	11,585	5,700
国営木曾三川公園三派川地区センター	光明寺及び浅井町地先	204,000	102,000
<b>合 計</b>	<b>16か所</b>	<b>1,357,907</b>	<b>678,500</b>

## 避難所として利用する施設(地域防災計画より抜粋)

平成24年3月31日現在

施設名	収容人員	所 在 地	施設名	収容人員	所 在 地
宮西小学校	200	大宮4-5-33	奥小学校	200	奥町字貴船前24
貴船小学校	300	貴船1-8-46	萩原小学校	200	萩原町萩原字河原崎1544
神山小学校	320	平和2-12-7	中島小学校	200	萩原町西宮重字中光堂850
大志小学校	200	大志2-7-6	千秋小学校	200	千秋町佐野字北浦136
向山小学校	280	向山町3-1	千秋南小学校	200	千秋町小山1329
葉栗小学校	200	大毛字南出30	富士小学校	270	富士2-5-14
西成小学校	200	西大海道字障子目30	末広小学校	200	末広2-20-1
瀬部小学校	200	瀬部字川原55	西成東小学校	200	春明字中切1
赤見小学校	200	大赤見字清水2467	今伊勢西小学校	200	今伊勢町馬寄字西平4-1
浅野小学校	200	浅野字野口95	葉栗北小学校	200	光明寺字畳手55
丹陽小学校	200	三ツ井5-22-1	大和南小学校	200	大和町戸塚字連田1-2
丹陽西小学校	200	多加木1-17-1	浅井中小学校	200	浅井町大日比野字東若栗61
丹陽南小学校	200	丹陽町九日市場2666	千秋東小学校	200	千秋町加納馬場字松下54
浅井南小学校	200	浅井町東浅井字地藏386	起小学校	210	起字西生出35
浅井北小学校	200	浅井町大野字南土山75	三条小学校	210	三条字苺16
北方小学校	200	北方町北方字宮浦43	小信中島小学校	210	小信中島字南平口59
大和東小学校	200	大和町戸塚字薬師浦320	朝日東小学校	210	明地字江端8
大和西小学校	280	大和町苺安賀字東北出3248	朝日西小学校	180	上祖父江字高須賀18
今伊勢小学校	200	今伊勢町新神戸字乾26	開明小学校	210	開明字城堀20

施設名	収容人員	所在地	施設名	収容人員	所在地
大徳小学校	210	西五城字荒子中切26-1	青年の家	110	公園通4-16
黒田小学校	230	木曾川町黒田字古城26-2	旧看護専門学校	40	萩原町萩原字河原崎79
木曾川西小学校	260	木曾川町玉ノ井字道路寺7-3	一宮勤労福祉会館	270	若竹3-1-12
木曾川東小学校	280	木曾川町黒田八ノ通り141-1	ゆうゆうのやかた	100	北今字再鳥一23
北部中学校	530	貴船1-6-10	貴船高齢者作業センター	80	貴船1-1-20
中部中学校	670	八幡4-1-111	神山としよりの家	50	平和1-12-17
南部中学校	500	浅野字土井ノ内1-1	奥としよりの家	40	奥町字八瀬割28
葉栗中学校	500	高田字清水100	萩原老人福祉センター	120	萩原町東宮重字蓮原48
西成中学校	410	西大海道字柏木15	葉栗老人いこいの家	70	光明寺字畳手37-1
丹陽中学校	380	丹陽町三ツ井字鬼ヶ島6	浅野老人いこいの家	40	浅野字八剣67-1
浅井中学校	380	浅井町前野字郷西145	丹陽老人いこいの家	40	多加木3-5-11
北方中学校	380	北方町北方字宮浦42	千秋老人いこいの家	40	千秋町佐野字下川田48-1
大和中学校	380	大和町苅安賀字上東出80	開明老人いこいの家	20	開明字神明郭4
今伊勢中学校	380	今伊勢町宮後字郷中茶原52	三条つどいの里	20	三条字賀11-1
奥中学校	510	奥町字上平池55	朝日西つどいの里	30	上祖父江字下り江8-1
萩原中学校	380	萩原町串作字河室浦1	起つどいの里	30	起字西茜屋469-3
千秋中学校	380	千秋町佐野字高須2982	小信中島つどいの里	50	小信中島字中平5
西成東部中学校	380	定水寺字五反田10	宮西公民館	60	文京1-3-1
大和南中学校	380	大和町南高井字蓮原2-1	貴船公民館	60	貴船1-1-19
尾西第一中学校	710	三条字宮西50	神山公民館	60	平和1-11-30
尾西第二中学校	510	明地字油屋前30	大志公民館	90	大江3-9-14
尾西第三中学校	640	開明字村上54	向山公民館	180	古金町1-12-1
木曾川中学校	610	木曾川町里小牧字北青木25	富士公民館	60	羽衣2-5-74
北保健センター	50	木曾川町黒田字中沼南ノ切27	木曾川公民館	250	木曾川町内割田一の通り27
一宮地場産業フアッションデザインセンター	150	大和町馬引字南正亀4-1	たけのこ園	40	木曾川町里小牧字道路寺35
スポーツ文化センター	1,440	真清田1-2-30	宮西児童館	40	大宮4-6-13
尾西南部生涯学習センター	350	明地字宮東38	貴船児童館	40	下沼町1-7
尾西生涯学習センター西館	300	東五城字大平裏38	神山児童館	40	八幡3-8-2
総合体育館	1,600	光明寺字白山前20	大志児童館	40	大志1-9-2
産業体育館	400	野口1-6-22	向山児童館	40	古金町2-10
尾西スポーツセンター	720	西五城字中川田36	富士児童館	40	富士1-8-15
木曾川体育館	490	木曾川町門間字沼間35	葉栗児童館	40	大毛字南出116
一宮市テニス場	90	今伊勢町馬寄字西流9-1	西成児童館	40	大赤見字大山22-1
温水プール	90	若竹3-1-5	丹陽児童館	40	三ツ井5-3-14
光明寺公園球技場	200	光明寺字大日東70	浅井児童館	40	浅井町大日比野字東若栗29
一宮地域文化広場	140	時之島字玉振1-1	北方児童館	40	北方町北方字森道87-1
尾西文化広場	50	祐久字外浦36	大和児童館	40	大和町苅安賀字上東出68
玉堂記念木曾川図書館	40	木曾川町外割田字西郷中25	今伊勢児童館	40	今伊勢町新神戸字乾31-1
一宮市民会館	250	朝日2-5-1	奥児童館	40	奥町字上平池46
尾西市民会館	230	東五城字大平裏43-1	萩原児童館	40	萩原町串作字河室浦18
			千秋児童館	40	千秋町佐野字下川田43

施設名	収容人員	所在地	施設名	収容人員	所在地
起 児 童 館	20	起字西生出33	西 御 堂 保 育 園	40	萩原町西御堂字蓮池31
三 条 児 童 館	30	三条字郷南西35	千 秋 保 育 園	50	千秋町佐野字下川田36
小信中島児童館	20	小信中島字南平口63	千 秋 南 保 育 園	40	千秋町小山字南川田4
朝日東児童館	30	明地字上平33-1	千 秋 北 保 育 園	30	千秋町浮野字定筆33
開 明 児 童 館	30	開明字杵西郭69-1	起 保 育 園	30	起字用水添8
大 徳 児 童 館	20	西五城字荒子中切28-1	三 条 保 育 園	30	三条字郷南西31-1
黒田南児童館	20	木曾川町黒田八ノ通り176	小 信 保 育 園	30	小信中島字南平口98
外割田児童館	30	木曾川町外割田字西郷西134	開 明 保 育 園	30	開明字名古羅34
黒田児童館	30	木曾川町黒田字城西27-4	箆 屋 保 育 園	30	箆屋2-5-36
野口保育園	40	野口1-19-7	富 田 保 育 園	30	富田字橋詰298-1
押 場 保 育 園	50	音羽2-2-29	北 今 保 育 園	30	北今字葎山578
真 澄 保 育 園	40	公園通4-20	朝 日 西 保 育 園	30	上祖父江字山前26
貴 船 保 育 園	40	貴船2-5-17	開 明 西 保 育 園	30	開明字教堂池38-1
富 士 保 育 園	40	富士1-12-8	東 五 城 保 育 園	40	東五城字南田尾748
大 志 保 育 園	40	大志2-5-20	朝 日 東 保 育 園	40	明地字鞆20
一 色 保 育 園	30	一色町76	神 明 保 育 園	40	木曾川町黒田七ノ通り144
葉 栗 保 育 園	40	島村字上深田58	黒 田 北 保 育 園	40	木曾川町黒田字箆守西108
光 明 寺 保 育 園	40	光明寺字大条戸135	門 間 保 育 園	30	木曾川町門間字東北出318
浅 野 保 育 園	50	浅野字佐五山55	外 割 田 保 育 園	40	木曾川町外割田字摺鉢27
西 成 保 育 園	50	西大海道字北裏2	玉 ノ 井 保 育 園	50	木曾川町玉ノ井字高畑19
瀬 時 保 育 園	50	瀬部字川原62	里 小 牧 保 育 園	50	木曾川町里小牧字神明東5-1
赤 見 保 育 園	40	小赤見字清水13	黒 田 西 保 育 園	50	木曾川町黒田字北宿四の切80
丹 陽 保 育 園	40	三ツ井1-15-3	一 宮 高 等 学 校	410	北園通6-9
丹陽西保育園	40	多加木1-24-10	一 宮 西 高 等 学 校	440	萩原町串作字河田1
丹陽南保育園	40	丹陽町伝法寺字角野5006	一 宮 北 高 等 学 校	440	笹野字氏神東1
浅 井 保 育 園	40	浅井町西海戸字柿の木28	一 宮 南 高 等 学 校	470	千秋町町屋字平松6-1
浅 井 中 保 育 園	40	浅井町大日比野字東屋敷2415	一 宮 興 道 高 等 学 校	610	大和町於保字十二1-1
浅 井 北 保 育 園	40	浅井町大野字天神西290	一 宮 工 業 高 等 学 校	540	千秋町佐野字・田2112
北 方 東 保 育 園	30	北方町北方字狐塚西10	一 宮 商 業 高 等 学 校	430	文京2-1-7
北 方 西 保 育 園	30	北方町中島字西流1280	木 曾 川 高 等 学 校	360	開明字樋西11-1
大 和 東 保 育 園	40	花池3-10-3	尾 西 高 等 学 校	350	上祖父江字小稲葉18
大 和 北 保 育 園	30	大和町馬引字乾出19	起 工 業 高 等 学 校	410	小信中島字郷南2
今伊勢中保育園	50	今伊勢町宮後字西茶原58-1	修 文 女 子 高 等 学 校	560	日光町6
今伊勢南保育園	40	今伊勢町本神戸字立切1-6	大 成 高 等 学 校	370	千秋町小山字大福田1878-2
今伊勢北保育園	50	今伊勢町馬寄字桑屋敷17-1	一 宮 豊 学 校	200	大和町菊安賀字上西之杵30
奥 町 東 保 育 園	40	奥町字畑中101	一 宮 養 護 学 校	120	杉山字氏神廻1
奥 町 西 保 育 園	40	奥町字下口西10	一 宮 東 養 護 学 校	200	丹羽字中山1151-1
萩 原 保 育 園	40	萩原町萩原字河原崎19	一 宮 高 等 技 術 専 門 校	110	浅井町西浅井字北山762-1
中 島 保 育 園	40	萩原町西宮重字東光堂53	中 央 看 護 専 門 学 校	60	松降1-9-21
朝 宮 保 育 園	40	萩原町朝宮字栄57			
			<b>計</b>	<b>198か所</b>	<b>35,630人</b>

## 消 防 五 則

- 一、自分の安全はまず自分から確保します
- 一、平素から業務に耐える気力、体力を錬成します
- 一、いかなる事態においても沈着冷静な行動をとります
- 一、各種資器材の機能、性能を把握し安全操作に習熟します
- 一、災害現場は危険が伴うことを自覚し常に警戒心を保持します

制定 平成2年1月1日

### 制定主旨

「市民の生命・身体及び財産を災害から守る」という消防の組織目標であり重大な使命の遂行には、常に安全に対する配慮と認識が重要です。

安全管理は、任務遂行を前提とする積極的行動対策と考え制定しました。

## 2012年版 消防年報（第62号）

平成24年6月発行

編集・発行

一宮市消防本部総務課

〒491-0862

一宮市緑1丁目1番10号

TEL 0586-72-1191

FAX 0586-71-1191



24 時 間  
安全 · 安心

